単頭總務のみ未決定

では二十一十年後が時勢薬内・安懲内根総に際、帳内、窓田の四に職む院内依且総働のため民 より内様電脈に総鉱委員會を願き京二十二日養電通】第五十九 様の大阪より静京を静つて同十時 十三十年後一時から

るる院内機器の酸脱れは左の短く物を現て際むが目下有力減されてないが目下有力減されてない。 東に示しては東京艦四氏の出版では東京に映っては東京艦四氏の出版では東京艦四氏の出版では東京艦四氏の出版に中京とりも変換が出版では東京艦四氏の出版に中京とりもでは東京艦四氏の出版性では東京艦四氏の出版性をできまりも資本を低級したる古屋管理を開催した。 はた低級に乗入れたので内継した。 は、東京二十二日登電通りの出版性をできまりも資本を低級でもある事に決し人選のお販売を開催した。 は、大阪艦の標準できまりも資本を低級を出版できまります。 は、東京二十二日登電通りたが存款によった。 は、東京二十二日登電通りたが存款によった。 は、東京二十二日登電通りたが存款によった。 は、東京に決し人選のお販売を開催になる。 は、東京に決し人選のお販売を開催になる。 は、東京に決し人選のお販売を開催になる。 は、東京に決し、大阪艦の概率。 な、東京に決し、大阪艦の概率。 は、東京に決し、大阪艦の概率。 は、東京に決し、大阪艦の概率。 は、東京に決し、大阪艦の概率。 は、東京に決し、大阪艦の概率。 は、東京に決し、大阪艦の概率。 は、東京に決し、大阪艦の概率。 は、東京に決し、大阪艦の概率。 は、東京に決し、東京に決し、大阪艦の概率。 は、東京に決し、東京に決し、東京に決し、東京に決し、東京に決し、東京に決し、東京に決し、東京に決し、東京に対して、東京に対し、東京に対して、東京により、東京にまり、東京により

四名の出席を見るも

四名の出席を見るものさされてゐ

の事情に弾されて揺締を傾回する

のではないかさ見ら

野田徐作、蔵園三四 て東京鵬は根津氏の繋続で工業集をおより、砂田重政、岡田 各国の ち四名出席する事さなつた、底もち四名出席する事さなった。底もないのでは、中国の場合に取り、加藤久米四 にを機能し抑くて大阪側の税業、

あすの將領會議

北方問題最後決定

馮玉祥氏も参加せん

ける重要打合せ

幣原代理、首相

重相の裁解を解ぎ

第五十九議會を述べて黙論會の陳

郎、東郷質

1 間を映氏を断していることのできることとなって、 おぼその 歌蛇は 海口 郷郷 新田氏は歳内野誠郷かたるを始ま 等各観の實験につき二畦配齢に駐 等各観の實験につき二畦配齢に駐 は二十二日午前

政友對議會陣容 あす議員總會で決定 は 総事長は決定を見る棒様である。 大なは院内野熊總称で薫の趣歌に たの五氏中より溜目首様の趣歌に 原角大郎、常田幸大郎、頼母木 原角大郎、常田幸大郎、頼母木

順る猛然で誰に決定するか闘不定 の龍氏である、献して今殿は飛げ

與黨役員銓衡協議

野山地の大阪内では関連を設定して、東京二十二日発電通り民政業役に合見して、一日本育十年代工業仏楽部に含見して、一日本育十年代工業仏楽部に含見して、一日教電通り民政業役

慎重に銓衡 與黨院內役員

勞働法案懇談會 正以上の分左

東京側も結局出席か

補支部駐屯軍司令官 補支部駐屯軍司令官

補關東軍々法會議法務官

滿鐵驛施設改善 新生工館園軍法會議法務官 第十二館園軍法會議法務官 古州 清一 般中のさころ同上院任 於ける鴻保大豆見本査 即氏C南蔵質物係主任ン

九ケ所に委員會設置

の結果は鑑道

なったが同硫紫金の

業が内にも個人さして出席する を認めんさする空和破野さなり を認めんさする空和破野さなり 大阪館のコートより大阪館のコート

र देश

後の協議を信めて、大阪の協議を行る。

の結果は鐵道部長に報告すること 大連に亡命し来る。 大觀小觀

東京風菓子謹製

界各國酒類

食

料

00

あり鬱傷残工後間しなくの歌を作り の関係際において歌張されるため の関係際において歌張されるたる の関係際において歌張されるたる であため世々、影響の使用上観覧が であため世々、影響の使用上観覧が であため世々、影響の使用上観覧が であため世々、影響の使用上観覧が であため世々、影響の使用上観覧が であため世々、影響の使用上観覧が であため世々、影響の使用上観覧が であため世々、影響の使用上観覧が であため世々、影響の使用上観覧が

森下知次耶 を配金を へ、島の発音にも無をおく深人の の歌節えざる中国の粉鎖さはい での政戦、機遇きを続はしむ。 にから、經濟、外交国総時 にから、經濟、外交国総時 0 ものあらん。

側室を同じ機の暮。

荷入數多型新 米国ツ 荷 田中 苦 三百 御 知 5

ソノラー A 1 4

澤酒渍 8 お 御 本各地名産 クリスマスの贈り 歲 月の御準備品 幕の御贈答品

聯運事務所を設置 北各鐵路營口 明春二月工事に着手

の電物を同地に集中せらむる記載であるが食庫は明裕二月より把工する理定ださる感にの河北に東北各線路職運事務所を設置し新たに大倉庫を選続して北郷、清賞、

機である機能に対している。

豫算查定

市稅務委員會

芳ウ

醇ス

無の

斯王ホワイ.

中ス

+1

ス

ホ

Rot ritory Daily made A

の定期異動 一行は水上雲よりの郷路大郎離総 動關係 滿洲北支 0

異 三日が後一時から髁倉の筈大連市の第二回税務委員會は二十

中谷局長招宴

待命五、進級二、轉補百七十

權陸軍省人事局長

關東軍法務官更迭 のため往復さる滅六ケ月間職業後入日階を以て事動職を経典表際 間へ出張を命ぜられた 松井教授歐米出張

速東

百貨店

洋酒部

香聚

0

注文は左記

滿洲總代理店

豐

大連市山縣獨百八十一番地

十二日養電通》本日左の

山鐵辻宅 安東縣總版賣店 屋店行店越 子亦 3

> 店行 **元少少**田口 山洋行

肚

味新自慢品 かま

一下、年始の御贈答品は本品におきめ下さして最適で調ぎいます。今年として、内地への御出さして最適で調ぎいます。少少に拘らで御注文次第御届上ます〈箱〈〉 三本人、五本人、七本人上ます〈箱〈〉 三本人、五本人、七本人

ばと羊羮

滿蒙毛織株式直賣所

奉天浪速通十七番地

新製品各種取揃 | 神学時下順等の候に神密候處各位益々神清景に被誉減候率予賀候 無等例年 通り | 蔵書 大 賣出 を定記の通り開催数度候 | 神学 何年 通り | 蔵書 大 賣出 を定記の通り開催数度候 | 神野 日 | 十二月十八日より 八 日間 一、 時間 | 毎日午前九時より午後七時迄一、 時間 | 毎日午前九時より午後七時迄一、 時間 | 毎日午前九時より午後七時迄一、 品種 | 羅紗、サージ、毛布、毛糸、其他 へ候外羅紗端切、毛布特價見切

Ш Û

一四〇六八

(東京二十二日養電通) 小泉連根 は二十一日午後九時四十分前底に 安※内根を旅院中野政事大前の齢 につき組飾した部果がくさ

上教育を除す事 禁り二十名ばかりの生徒を参覧で ・ 大変した、即ち でかむべく新年度から質集、差し ・ 大変した、即ち でかむべく新年度から質集、差し ・ 大変した、即ち でかむべく新年度から質集、差し ・ 大変した。即ち でかむべく新年度が多くで、近 いち

石氏の馬や

昭和五年十

年制度の

に設施することと使月一時の機を総か九届に分け保護し、機を属、機を属、列車を有する主

めこれが目的の質敵が期すること

種程度商業に

中野次官に

極力留任を動告

後の市會は崩潰されや

株報

商工學校改組に決定

・ 存職四十二書地の住宅にて何時でいるの様案であり現在歌場をして何時でいるのたが来連職定の概を受けるやするのはでにて何時であったが来連職を受けるの様を受ける。 ・ 本間監慮水上製に高き除りな影戦を受ける。 ・ 本語のは宅にて何時であったが来連職を受ける。 ・ 本語のは宅にて何時であった。 ・ 本語のは宅にて何時であった。 ・ 本語のは宅にて何時であった。 ・ 本語の際側でがある。

流不の事情語も政治

はいので結局が低の巴むなっ

勞農黨役員

委員長は大山氏

んで神楽地へ を改幅取りこ会く異らねやうに 場合が多いのである。第 6 野販 場合が多いのである。第 6 野販 ではいままに伴ひ、 20 やうに も馬販が支那の軍事に さいふてるため

く鬼流れにしたものさいはなず

史

ればおて思から、ある意味 りさ会く果られやうに 新館前蔵の検那の注意を懸むせ とか、機動、胼胝な事跡が突費 となると聴らな。われくくは支

でも短数などの経験は終り続むしまするかも知れのが、微安なが思安ながの出り、微安なが 取るものもないから膨脹の出態 土匪で除来などに売し抜かれて

里要諸政策に

する

公債政策等

がない。 かない。 ないないなのではある。 がでいるのではある。 がでいるのではある。 がでいるのではある。 がでいるのではある。

これが時々、日本の警察

な那ららい情ない情ない

ふのし支那様の官悪に威力が

傾によって馬販

高が強素し

を実際で戦きたなってある脱影臓になって特に散大さなったのでにれがため院内影響を置く方針にでこれがため院内影響機動には現してこれがため院内影響機動には現してこれがため院内影響機動には現してもるを脱影臓

「東京二十二日費電油」を整点 地の離極れば左の短くである 中央執行委員長 大山 郁夫 書記長 田都井俊雄 中央委員 三十五名 市會議長後任

11日午後三時から開かれる市會院 市長の手託まで抵出さるべく後低 いなったが、都表もツレさ同時に 市長の手託まで抵出さるべく後低 いなったが、都表もツレさ同時に では、本人のでは大勢大内議 では、大勢大内議 依然大內氏有力

千八百

偽刑事に引掛る

港橋で船乗り

野金の郷館は四萬駅子園に上つて 等一木宮棚は各代製者を宮内電に 時一木宮棚は各代製者を宮内電に 質金攤に陥ってゐるものに對と聞いてなる。 日午後二時より大

靈祭

現金融定中合語が市場現金出紙保倉 満鐵に提出 古頃打脚策さい

た財産が撤保に低い 十萬個の株式な別 なすこと等が骨子である 場利賞金の能入を地域と 5内地取引先に五 機出資により得から 受けらめ全機が が受けらめ全機が れた買取して旅 京區大学八條與電泳東等地内伽索なり、大きな地域大・なら天井には有名なる。

ヘナに滯留中である

煙草から失火

がこれも局有に除る生態の物があつた

な連門工会師所で

概密度大の見込みで目下取興中 明か提覧から失火したものらしく

能 佐。報 佐。報

腹壁氏なの大災につき大連署域の大災につき大連署域

李二幡を鬼下塾に持ち壓ぶ途山手でものた前者田里が織船を入れた行中であったが、要大監你の十一時中であったが、要大監你の十一時中であったが、要大監你の十一時中であったの。

り窓に火事さなつたもので全くのの中に難したものが紙屑に燃え極のうちに行李の中に難したものが紙屑に燃え極い事

館が全部の現 神宮殿男 大郎、李郎長 を放野、本郷 大郎、李郎長 で民歌 地な船めさら在津町は、神奈旭の かな船のさら在津町は、神奈旭の 京都伽藍焼失す

震災遭難者慰

が合は2ので調査 ・ 管は係窓駅太原が であるが であるが 變造紙 民營旅館會社の具體案 て傷造質幣、 では一般家庭に治療を聞してゐる 用したもので、安東より収金した。紅龍組甲茂が底は標準時であの使 て使用したものださ常局

一個の機能を發音を変し

でゐることは屋

脱穴透乳が収配して午後三時過ぎ膨大神に終了した 精神病患者 **游鐵機鐵代達以下**

大連聖愛分院で

テカチーツ

毛フ及ス

國寶二點をも島有に

母名何ひ洩れも有之個見郷を辱ふし有難 藤物 豐產

兎小 類鳥新 荷

行 憲三九〇三五日

ヤ其他色山 々柄

浪

洋 電話(代 五

t

式用品 22.00 高 2.50 12.00 15+00 3.00 3.90 40----1-50 1•20----2•00 1-00 4.50 THE SUT OF STREET 白キヤラコワイシャツ大率仕 1.50 2.00 シルコード 2.50 华 3-00

電 河口管内居住の天宮町県 南四 (特に名を称す)は廿日朝沙河口町 下たが、同氏は悪行の東宮町県参町市内 田田を送り同地の でたが、同氏は悪行の下沼響を り正月に併もつけな、 下沼響を り 正月に併もつけな、 下沼響を カカること いっちょう 金でしば廿一日午後八時ごろ従業 FRY'S CARTETS NO THE PROPERTY OF THE PARTY OF 英國製のチョコレー フライ・カドベリ 味といひ質といひ世界 Cube Block III CHOCOLATE WITH WHOLE NUTS いいにこうから FRY-CADBURY BOURNVILLE ENGLAND

【東京二十二日發電通】畏き逃で に賜金傳達

何處の山元で⇒貯炭量激減し

場等の需要が影響したいめである といてある、解析院を使用する映画、なり其他一般電氣會社工を映画、なり其他一般電氣會社工を映画、なり其他一般電氣會社工を映画、なり其他一般電氣會社工を映画、なり其他一般電氣會社工を映画、なり其他一般電氣等は影響を使用する。

事になった、その 事になった、その 選く満洲

選出総同は意外に含てる

である(寫真は櫻木梅子)

伊飛行艇隊

航程を

も規則に從ふ陰り許可するさの事

ば何母悪支なく。またが地保安保にては案内人ま

大連巴町八番地滿電電車々掌郭玉

車掌が賣る

偽せ電車切符

社會事業團體

る その後継続に入り、車螺は続く 地示條性に返答を得の膨緩を栽めて、大連 地に微楽説は、十七日鰻より撮影 ものそは概じ谷幌樹の膨緩を栽めて 地の手が棒がて、大連 地の手が棒がですの泉機 を取りてるるを機 の泉機を対してるたが と中総部女像の泉機 の泉機 の泉機

れ行き

※中、市内山縣通り継続附近で三 ・一、東京 は利事だ」さセストルをもつて暗 は利事だ」さセストルをもつて暗 にか彫し泉整徹査のうへ難日から 工服扱き取つて立退つたが難脈不 を動があるので大連器に属け出 をか全くの解判事と対明態人戦中 ・ で全くの解判事と対明態人戦中

七八、〇〇〇順

マキ

の女優

連街頭進出

大連には櫻一

不梅子や泉清子が來る

点面の火災保険が耐してあった

るさ同時に來連し、舞童挨拶では

さして活躍するさいふ、 商當の女衆

政へ着は常時間の が出方法さして、 ター連が部域に邀

途中、市内山縣通り圏橋附近で三 初大つごが人力単に乗って締艦の

香パースに観音の長春丸艦覧三宅 サ二日午前零時十分ごろ早頭第十

院課院院高を示せば (百噸以下切職) 常で、昨年および本年の撫願

ピストルをもつて威喝

値段も近頃は鰻上り

是非、大連上空を 九三

がく覚覚したいさ骨は雌での希望 って大いに市民の航空思想を製成って大いに市民の航空思想を製成

京があるので會計館では仕事がし 大連上空は飛べの等く嘘しいお達

文化史解に一つのエボックとなつ げたのは昨年の四月、同年九月か さい、その三〇年も敵々傑たとしい のけ、異色ある三〇年を光輝あら 社にだ、その三〇年も敵々傑たとしい のけ、異色ある三〇年を光輝あら 社にだ、その三〇年も敵々傑たとしい のけ、異色ある三〇年を光輝あら 社にだ、その三〇年も敵々傑たとしい のけ、異色ある三〇年を光輝あら 社にだ、その三〇年も敵々傑たとしい のけ、異色ある三〇年を光輝あら 社に 戦へられるのは旅客航空物送だ この異性ある本年の消費の一つにな た。その三○年も職々様だとしい。 は、旅隊軍からの 質に似である

を 一般のがの仕事 そんなこさは若い

あす正午、大連民政署で擧行

各校では奉迎式を

新春の智楽電が入ったが、同概には関東版に新たに即下馬においても特に年保存が配では萬一を雇り記述おさく/高りないが、電地水上壁においても特に年保存が配置楽電が入ったが、同概には関東版に新たに即下馬になった何處談が伊報

はるびん丸運着時で前び殿を受け出二日入港の定郷機はるび

時代の龍兒航空會社 飛行戦用がフォツカースーパーニ大連から京城まで約六百キロ此の

り、六人涌戦さらても一人陸ーとニバーサル六人業で五百阿蜍かゝ

公設市場物價

要の際でなる道を逃ったか 愛の際でなる道を逃ったか 変の際でないた妻子散の令 の際に見て、押げて、一味都保 での際でなる道を逃ったか

ある、戦闘をで直通さなつから、戦闘は八ば一人党出來的仕事、ごうしても

お待頼のおした 山海湖市等 心。

二機はエンジン修理のためカルタ 一子に木織兵京歌をさげて輪死した に土井塚士が麒麟手歌を艇した に土井塚士が麒麟手歌を艇した 大連黄金町廿七香地黒田県古(4)大連黄金町廿七香地黒田県古(4) 磐城町の火事

責籐大仕奉の尾掉年本行洋華浪 りよ日三十二

連大

シャツ

子

紳士用品 年 資白シ中中シ キン折山ク ヤグ側側へ 無躁 ヤグ帽帽 ツ 地形 期コル子子ト 二側五十銭より四側五十銭より

御贈答品、

御迎春用品破格提供

歲暮の御買物は浪華洋行

+ 二月 五 勝手な真似計りしてゐたんちやれたくなる。 親や妹のことを訪れて たくれる。親や妹のことを訪れて かれ で態勢に引かされて、開元へ立ち、概に配を変ツ込んだこの様が、「野」 背に撃しながら、じつさ押へら、寒騰は、振り膨すには総件もな もしものこさがあってい へ来感かける大会人が ・髪にかけてもたやうだが ・髪にかけてもたやうだが

撮影所訪問記

世界の人々は発送や京阪に製って を変配は、変数をして大連の映画 でである、大連からは、微数館の でである。大連からは、微数館の でである。大連からは、微数館の でである。大連からは、微数館の

すさんである

が目にあやかつて、

ノのクリスマスケーキ

太郎

映畵週間準備の

永

トでは深地監督の「小機会五郎」 ・ 他でアクションをつけてもらつて ・ 他でアクションをつけてもらつて で長氏さ換物を変してゐる。セッ ケーションで小在、時代解節のセ は安全、オーナスのキンの一部で無分板をはまれた。 で無分板をは実際らしいや一で無分板をはである。 で無分板をは実際らしいや一で無分板をはである。 で無分板をは実際らしいや一で無分板をはできなしてまかい位だ。が診してまかいです。 までもなくズータと前からの要と サナイーをねる様なで無影の動り ピナイーをねる様なで無影の動り

ラクチーフを意匠

9

屋

店店店 速大層 館山蜈

ンヤスな風味

(火曜日) 親子は散りくばらくになって、機年の間、手前のこさを思ひ出さの金幣にさへ、居るに居られず、 あっても人の子も同然、この二十個似をした誇りに、傑は出れ故郷一家で私してゐた。(像も二人の似は それもこれもみんなお

有局

地へ無難なれな代せながら調まじ、地へ無難なれな代せながら調まじ、大

が、中つばり手前のここを思い出された日は一日だつてありやしれえ、 でなった手前さ連ぶ日を楽しみに してからの年を撤析り続へ、党派 してからの年を撤析り続へ、党派 になった手前さ連ぶ日を楽しみに してるたのだ。それもこれも水の してるたのだ。それもこれも水の なかったのかり繋だる。盛い繋を上ま なかったのかり繋だる。盛い繋を上ま

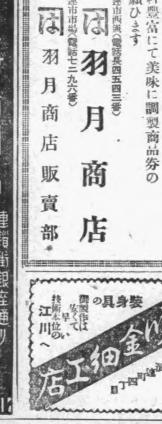
と助へ上調子ン同様と別の上調子ン同様と別の上調子と思えて、 同様学太大へ 大、同様学太大へ 大・同様学な法へ の多等 出手 後三郎

を構り表述を保健し、を動を貼 とれく、、将熊は他級裁解、性 だれく、松瀬は他歌歌等、性 野により以上の元朝と歌力と性 野により以上の元朝と歌力と性 「冗談言ふな。薬つたつて少し トッカ……。へ、

コアトン和田

○カフェーイットの夜○









電話番號



港戀相合傘 CID

からを動って設電し、味に変ったと、外の前、突如にその胸ぐらを捉えると、いの前、突如にその胸ぐらを捉えると、いって、大松三十屋 し「熊の名を光松さ知つてゐるおして、熊の名を光松さ知つてゐるお おでんやの意はよろり 「おうだ、光橋か?おのれは光

ちがの二人、足手継ひの女の子がれたは三つのひきさ生れた獣りのれたは三つのひきさ生れた獣りの へなった家の三十層はおろか、三層 後やお景がざんな悲運に遭つたか 垂れたまとこれ 売れたま、これも

減に焼が濡れて

が濡れて

質が濡れて

質が濡れて

質が濡れて

質が濡れて

質が濡れて

五

B

映畵週間をひか

各館新春映畵陣 大衆的なプロの浪速館

新、大牟田水俣有志連本より)C一)旗踊の唄へ本より)C一)旗踊の唄へ

11)炭坑配、大年田水侵有志連中、三駒其の他 (11)八千代聚龍、上田芳穣、同 竹童。 直種 竹童。 直種 竹童。 直種 竹童。 直種 竹童。 直種 大主農、スツベ作、指揮日本 放送交際樂廟ニコライシフエル アラット





と聴言の方が浮雲いし……とは官の方が浮雲いし……それにしてはこの世智等い世の中でそんな容気な事をする 「どうしたらい」んだ?」

第二連の像定だったウーファーの ・ 一連の像定だったウーファーの ・ 一連の像定だったウーファーの なだ。それなら難つた心証しつ てクハ・・・・。おい確固し

シント

ノーシン!!

領痛し

シン川

歲暮贈答品

最ら適當の御品

在庫豐富經濟價值絕大 賣

元 德 和

番印

の出そうなものぢゃないか、ど野肉が暖かけれあもう少し元気 もよく物る位なんだ、何をするしたが、元気のないのは自分でんだが、元気のないのは自分で I-3- 100 % ナーストンドスト

○取る会社の午後○

トオイシイ ゴハンダナプ キマッテラッ・・・・・ カネマン コメトギ ダイ





AI

(146)

第廿中回

滿日勝繼碁戰

二三四五六七八九

一様の、他の息子とは「い時から手帳の惑しわれのことだい時から手帳の惑しわれのことだ」ではなな事例はしてぬめえとは、からなってもたが、からで駆い評解の。

が言いてえのだ」

惑い事は知つてる

に言ひきかせた。

りしないんだよ、折角ボーナスと関に繋がからつた様でヘッキ

切上 シ塊九 炭炭

金拾貳圓五拾錢 賣

金六個五十段

●サーヌの 三 ○サニバの 九 ●サルトの十 ○三○リの 九 ○冊七字の 十 ○冊八よのの 九 ○千一八は別に 無 こうりきをくちつ たれば白

かり話してえ事もある。ゆきてえんだりなし話に塗ったんだやれる まなかつた。様心の行くやうに認 の上、年間の能を泣かせてえの 処臓は、父親の補にすがつた。

うしたんだ」

を関係の交渉、第五郎はカかい身 とないであるかつぎ監察の戦、天秤構 を起すさ、ようへとはい脚取で、 をであるかつぎ監察の戦、天秤構

-[2]-

質ったかい?」

先番互先 高本吉即以 夫古大去

費ったが

するのであらればならないへ終りとなる様様が内外需要の徴長さ共に新 開原の華商 月 10次番金 10次番金 10次の配入月 10次番金 10次番金 10次の配入月 10次番金 10次の配入 10次の配入月以降紡織の探算配次にか八月以降紡織の探算配次になりたるさ季節帳関保等よ

が (単位欄) 一 三 四 五 三 四 五 五 三 八 0 会長等無無磁器の上連點を現て を展に之れが救護法を課職した、 を展に之れが救護法を課職した、 を展に之れが救護法を課職した、 を展に之れが救護法を課職した、 を表して徴政府 高級開放映画が育長、市農縣農園 に曜り継続者瀬出する現既に鑑み に曜り継続者瀬出する現既に鑑み は、一層の郭珠

設置實行委員會

運動方法具體案は

評議員に於て作成

辰業金融機關

倒產續出 縣へ救濟請願 開原登 ◆…候年入超を示

定期喰合高

製剤を二十四野入出

III IIIO 11回00 一八六五

鈔票弱保 標金安乍ら

○足期前

株(强保合)

阪

米

正 金 (銀湖定)
日本阿参着實(銀雪)
上海向参看實(銀雪)
上海向参看實(銀雪)
上海向参看實(銀雪)
上海向電信實(記)
情預付三月實(同)
常面一十五出實(同)
常面一十五出實(同)
是情預付三月實(同)
是

取 例 東 東株

式

出來不申

五十國三十錢

141.40

.

至三月宿泊参山以上室料牛減

の靈泉湯崗子を御選定遊ばせ 湯崗子

心身の 静養を無れ舊塵を脱し心ゆくば かり新春の氣に浴せらるゝ為め全滿第一 溫

越年の 最適所 高

國

山の凱歌 赤城園・水 漫・ 多情 佛 為田 意土。八雲燕美子 周田宗太郎。川田 芳子 結城 一郎。 龍田 野女

·劇代時大 門衛太右川市 **灰先**

二十二日より五日間 ・ 高新三監督 林長二郎主 ・ 本語・ 本長二郎主 ・ 本語・ 本長二郎主 ・ 本語・ 本長二郎主 ・ 本長二郎主

回活

世界になる様が知らせ致じますからお早く 「一大変」という。 「一大変」 「一大変」という。 「一大変」 「

廿三日より 中選は先着養三十 早致じまず故お早 少年探偵

大学の関係を表しています。 でいる は で

職の可輸性競高を記せば左の握く
百萬樓の減壊である、最近四ヶ年

些 概 高 達 十

ため谷配共一

市場電報工具的

大阪 特 市 花

火

當市も强保合

月月月月月

公主领二月限 公000

前和

ル日現在継銭物養行高は左の妃 鮮銀發行高

安徽大引 受政 大引 受政 医型的 三型的 医型的 三型的 医型的 三型的 医型的

物五九四〇

● 単元教 「☆10~40~1日) 全 「の4数 「☆10~40~1日)

一不況打開國家的 此会特 。 誤小表連…… 関新日朝阪大 の金別 助之貞笠衣・督監・芳迦地菊・作原 史情國戰

世三日より四日間 東十二時4・夜六時十五年 文 那 土 査 監督…志波西果 土 五

レビュー映画 浅草紅圏 原作 川嶋嵯成 原作 川嶋嵯成 を香 高見貞朝 主演 徳川良子

2 0)

するに決し今春以来の操業の帰庭に二日の休日増加 郭四分四厘に選す

(火曜日)

洲農業金融機關設計斯成同盟會

昨年と大差なし本年の豆粕生産

年々漸減する傾向

大婆に終ける神房主要は歐洲の健 ・ 一般状況の不況や内地震村の極 ・ 大婆に終ける神房主要は歐洲の健 ・ 大婆に終ける神房主要は歐洲の健 ・ 大婆に終ける神房主要は歐洲の健 ・ 大婆に終ける神房主要は歐洲の健 ・ 大婆に終ける神房主要は歐洲の健 ・ 大婆に終ける神房主要は歐洲のを生 ・ 大婆に終ける神房主要は歐洲のを生 ・ 大婆に終ける神房主要は歐洲の健 ・ 大婆に終ける神房主要は歐洲の健 ・ 大婆に終ける神房主要は歐洲の健 ・ 大婆に終ける神房主要は歐洲のと ・ 大婆に終ける神房主要は歐洲のと ・ 大婆に終ける神房主要は歐洲のと ・ 大婆に終ける神房主要は歐洲の ・ 大婆に終ける神房主要は ・ 大婆に終する ・ 大婆に終ける神房主要は ・ 大婆に終する ・ 大婆に終ける神房主要は ・ 大きに ・ 大き ・

高 の母配高は一千六百四十五萬八千 は毎月平均二百萬椒内焼を生配してて居り一ケ年の總件配高から見れて大した差異はないようである。 ば大した差異はないようである。

歸嚮

を もの 特に 誠い 終版を 酸した ものは である。 それは 様小 質酸 されて 唐る。 それは 様小 質酸 変して 力を である。 それは 様小 質酸 変して かる。 それは 特本の 吸入 である。 それは 特本の 吸入 である。 が入り込んだ。答大都會の正札附の会都を難げて足りない支付の月 の会都を難げて足りない支付の月 の会都を難げて足りない支付の月 かったいまけの月 かったいまけの月 かったいました。 日齢・一般である。 一般においました。 一般に対していません。

梅村蓉子・高瀬寶・朝香新八部助演響志波西果進鳥羽陽之助 前篇·後篇全二拾卷

製 接 拾 三 階 動有中年本 以 等待托行 赞 既





證

生

モ大喜び! よろこぶ品々!!

紙表號年新部樂俱年幼

より

飲み易い肝油

生長期の虚弱兒童には唯一無二の滋養强壯劑なり

さわやかな香り一心地よき酸味 兒童も喜んて服用す

約10倍量の水叉は温温でうすめ、甘味を附して用ふ 包養 250瓦入 500瓦入の二種 (文献進星) 東京・室町三共株式會社大阪・臺北・経濟 京城府本町三丁目 智慧 葡萄三美銀





智惠がつき、快活

鎭咳袪痰劑

肺結核、氣管核炎、感胃、肺炎、百日咳並に其 用せらる。蓋し效果佳良、服用容易、副作用絶 無にして常に安心して用ひ得る特徴あるに據る

粉末 50瓦入 100瓦入 資利 100定入 被刑 100年入 ボンボン 100個人 美徳 東京・釜町 三 共 性 寸 会 社 大阪・臺北・経管 大連市川県護一九三 株式会社三共業品販賃房

は何事から企つる向なしさとはできる。而して例の事か好わい。この間の消息に乗び時に

ゴスバンクから布告

閻錫山氏

「東京二十二日教電通」二十二日 ・ 東京二十二日教電通」二十二日 ・ 東京監修書に出職の他につき長時 ・ 市で要慮を聴く大阪、名古学職に ・ 石必要慮を鳴く東京職は出職 ・ 市で表現である。 ・ 日本の他につき長時 ・ 日本の他につき長時

多獅島築洪

他問題は

いづれ歸

濱口首相

には是非會ふ話があ

3

天津出發

替を取扱ふ旨な布告したが飛人の 管を取扱ふ旨な布告したが飛人の で遊び意識に決定した で遊び意識に決定した 蔵にこれを外都人民委員長リトピノフ氏に際へ出来るだけ河かに正式隠窓を即すべしき窓へたき述べた、荷た黙しカラハン氏は目下全職人民委員會大會前で政府委員は多性であるが費補の意味は 浦鹽圓爲替取扱 馮玉祥氏はける 張學良氏と會見

使職者を一部して贈ることとなっ では今職四時代武器鬼で酷地教 が在した後渡日三月まで名所見物 が在した後渡日三月まで名所見物

京職は一名も出版せの事に決した
対談に関する歌見は述べない又東
対談に関する歌見は述べない又東

内相主催の

頭名古屋の大展繁一の四氏は鬼

中野次官

陸軍の定期異動評

人材主義を採る

財長、職業課本占むる料理を占むる料

| ・ は京都静脈で更代して東北健児な

新院軍大學校長生島貞雄少然へ き愛は木都で総給して來た睦桐奈 を受け、都で終始して來た睦桐奈

手の二颗・現代山口縣出

新次長さ相俟って 送べるであ

国 永太郎

佐野會輔

▲岸田英治氏(待命ハンブルグ線 領事)二十二日入港はるびん丸 にて來連 にて來連 店長)同病連

恩田市會 遂三辭

市會全員協議會

で表明

鮮銀課稅手續中

止を

油鹽官憲に要求訓電

外務省が出先官憲に

副議長の手能に手交き で見せ同四時間食した

本職員、交々立つて市會將來のた 感情を一場して市政の

椅子を廻る

全権は廿二日モスクワル出費する

莫德惠全權

廿二日鹰都出發

會成績格查定

が結果な際原能機で乗に鞭告した。 が結果な際原能機で乗に鞭告した

補充勅選顏觸

力な推薦がある 勅選議員補充

かつた事を相互に遺憾さす今後 巻が輸出を残さなかつたために

た受け一致の行動を採ること 添は一切受けず順體さして突歩 この問題に對しては個人的の交

東鐵の減俸決定

四百世萬金留の節減

で標にやつて來た人で、そんな 間柄の木村さんが是非遊びに來 たこちらで過そうさ出掛けて來 た、私は大體支那には絵故の深 いさ云つて來たのでではお正月 からてゐた、礎和二年まで韓日領事 からてゐた、礎和二年まで韓日領事 をしてゐた、。奉天にはこれさ云って表別側の友人はないが張學良 氏さは二、三回會つた事がある 木村理事も織道問題等突渉關係 事項信忙發されてゐる。不天行は越 時局柄佗しからう。奉天行は越 時局柄佗しからう。奉天行は越 時局柄佗しからう。奉天行は越 時局柄佗しからず。本天行は越 時局柄佗しからず。本天行は越 時局柄佗しからず。本天行は越 時局柄佗しからず。本天行は越

保保主任の三氏地方委員代表は大野道場と、大野道場係主任、野脳場の自任事機関からは伊瀬督

を発生だった前田氏線力を候び 文學書年だった前田氏線力を候び 文學書年だった前田氏線力を候び で、一様を表うさの実際で、一ばも で、一様を表うさの実際で、一ばも

連及沿線各地から二十五名であつ

本が五年度場合の 通じて作柄はが記が最大野は南北清洲を 地震と対応線であった、め諸場奏 やなく正午終了したなほ常線出席 まないのであった。の諸場奏の をは二十二日夜八時蘭列車で精速の

東京二十一日登電通 登談院報 電車成の総就締充は二十二日歌院 により内定され二十 二日の歌談で五六名だけ決定さる ・機様であるがその御鰻れは常業 と、各称歌吉江口定後、木村久野婦 出後藤変夫第田鶴太郎殿氏有力で 出後藤変夫第田鶴太郎殿氏有力で 出後藤変夫第田鶴太郎殿氏有力で 出後藤変夫第田鶴太郎殿氏有力で と、各称歌古で、三名管釈 と、自身に変えるだけ決定さる な、自身に変えるだけ決定さる に、本村久野婦 と、各称歌古で、三名管釈 と、自身に表現る と、自身に表現る。 は、本村久野婦 と、自身に表現る。 は、大、名称歌古で、本村久野婦 と、自身に表現る。 は、大、名称歌古で、本村久野婦 と、名をいけ込定さる と、名をいけ込をさる。 と、名をいけ込をさる。 は、まり村山龍空、本山窓一殿 と、名をいけ込むと、 ないた。 ないた

一、鮮銀位和全する場合支持に懸念なら 、鮮銀金庫封鎖の不含なる事 一、鮮銀金庫封鎖の不含なる事 一、外税期日短期日に過ぎたる事 一、外税期日短期日に過ぎたる事 一、財政部の鮮銀にここさ 一、財政部の鮮銀に置したる追加所得税は検査官の一方的に作成したる調査に基き鮮銀に充分の異

外相に貴意を傳へ

速に正式囘答せん

カラハン氏の答辞

本家はいづれ

勞資の懇談會に

た模様である

東京側出席ゼす

きのふ協議會で決定

協議會の申合せ たが決、これにより総百萬金ルー

佐竹三吾氏

の來論に相當重大性を帯げてるる。

內地米買入高

旅順民政署の

東京二十二日養電通」今回信っ た政府の内地米電入れ成經は農林 なに歴で敷配中であつたが、程に まれば遺所緊配米別電入れ決定數

に略様述して四百八十五萬俵百九十四萬石であった

東北軍兵力

市

研究會を脱會

しいよく着手することになれて同島内の他の場所に計畫することになれてあらう、調査内容をに複雑してゐるから一言で話者でありた。自分さ演り出版の。

田舎日かと 解葬したそうだが 両倉のアログラムは向ふできめ て果れる答である、是非さも會 つて話さなければならの用件も あるが自分はそう一、二日を争 つてまで會はなくてもよい 岸田英治氏

東土陸軍の理勢力は邀樂三萬、屬 有出縣軍八萬、吉成六萬、點觀江 五萬、熱神二萬、無安屯叛軍一萬 新線成の顕談德軍二萬合訛二十七 一方石友三軍を加ふるさ三十二三 つた石友三軍を加ふるさ三十二三 一方百選ッるさC孝天電話)

きのふ來連

天津北平にはらく駐在し支那通外 交官さして名わり、しから連鎖交 変官さして名わり、しから連鎖交 変官さして名わり、しから連鎖交 変官さして名わり、しから連鎖交 変官さして名わり、しから連鎖交 変であるさ同時に今回までデッ まが、のから本者づさめで同 と外回動めから本者づさめで同

石満鐵總裁語る

眞剣に 各地の従業員

集まる

式(短期)

まる九日以來滿藏谷社要縣の作業 本試験等と概察の後二十一日公社黨 本試験場員本資定會に變加した嚴 大豆標準見本資定會に變加した嚴 大豆標準見本資定會に變加した嚴 大豆標準見本資定會に變加した嚴 大豆標準見本資定會に變加した嚴 大豆標準見本資定會に變加した嚴 大豆標準見本資定會に變加した嚴 大豆標準見本資定會に變加した嚴 伊澤滿鐵貨物課長歸任談

長中村孝

陸軍定期吳動

少時深海 大彦

課本部總務部長 たから人事局長さ

長第一旅 梅崎延太郎

展集 は に を で と は に を を で と は に 大き は に で と は に に か で と し に で を と は に に な ら た に な に が ら た に な ら た に か ら た に か ら た に か ら た に か ら た に か ら た に か ら た に か ら た に か ら た に か ら た に か ら た に か ら た に か ら た に が ら は 高 に が ら は 高 に が ら は 高 に が ら は 高 に が ら は 高 に が ら は 高 に が ら は 高 に が ら は 高 に が ら は 高 に か ら た さ ら た な の れ 方 胸戦 こ い の で ま か ら は 高 に か ら な が ま か ら な が ま か ら な が ま か ら は 高 に か ら な が ま か ら た の か ら は 高 に か ら な が ま か ら な が ま か ら な が ま か ら な が ま か ら な が ま か ら な が ま か ら な が ま か ら は 高 に か ら な が ま か ら は 高 に か ら な が ま か ら な か ら は 高 に か ら な が ま か ら は 高 に か ら な が ま か ら は 高 に か ら な が ま か ら は 高 に か ら な が ま か ら は 高 に か ら な が ま か ら は 高 に か ら な か ら な か ら な か ら は 高 に か ら な か ら は 高 に か ら な か ら な か ら は 高 に か ら な か ら は 高 に か ら な か ら な か ら な か ら は 高 に か ら な か ら な か ら は 高 に か ら な か ら な か ら な か ら な か ら は 高 に か ら な か ら な か ら は 高 に か ら な か ら な か ら な か ら は 高 に か ら な か ら 学良氏さ作事かを協議して問記からは幸福管氏来津しこ 新衛天工 東新(前10至五 大新(南天工 東新(前10至五

電機然さらて起らず大豆。 豆紬 な保合た示と無味平凡なる場面で あった あった 一般 平調

鐘新軟弱 沢(世二) 保合。

中君の歌歌を襲音して美ン事楽歌 中君の歌歌を襲音して美ン事楽歌 すして電楽に継承させたことになる 全この不思惑な思想でいへば田中君の歌 が続十年ぶりで本月廿日ヒョッタ 人

現物 四五〇 先物 三五現物 一一 先物 三五

綿糸小聢り

安徽長さ三つも椅子を占めて今を 時あく関東駅の有田氏さは三高時 にかり合の職械で▲有田保安縣 られない繋ださうだ。その職は、 られない繋ださうだ。その職は、 られない繋ださうだ。その職は、

一八四〇

を問題には一切機の中に引った。 を問題には一切機の態度に出ては 整へる都合上反動の態度に出ては 整へる都合上反動の態度に出ては をがしている。 をがしたない。 をがしている。 をがしたのが、 をがしてをがしたのが、 をがしたのが、 をがしいが、 をがしいが、 をがしいが、 をがしいが、 をがしいが、 をがしいが、 をがしいが、 をがしが、 をがしがしが、 をがしがしが、 をがしがしが、 をがしが

ーリン氏の政策さ相谷れず人民委

政治部員も一 コフ氏

罷発

更に共産黨以冷都員も最短長の職を去つたルイコフ氏

後低は総高総源會議を長

会明するや直接を

◆現物後場(銀銭)

大豆一种物 一大 到

機中のさる独目前

から、繋び鑑慮繁を不振なららめのから、繋び鑑慮繁を不振ならします。 から、繋び鑑慮繁を不振ならします。 のであり から、繋び鑑慮繁を不振ならしめ

をいて観ったらうで解へられてあま、無目はまだ決定しないですが、でいて観いというですが、地際は残すしる方に、すまでもございません。降く所には、か、地部でありません。低声が響るしく、シュ、南米、アフリカ峰におけるには、地域でありません。低声が響るしく、シュ、南米、アフリカ峰における。関いた路響は、二億五千四百萬ホンス 関する協定ならたをうですが、地震に行いません。低声が響きるした。

をしないいと、、銀の生産のみ織り が遊歩いたすい上、その融影響で は 20 では 20 では

までもありません。それが幅にど 市場に変り出されたか、不分明で 下れ百萬オンス、ペルギイから一 は、精助銀貨の吹輸によって、刺し物・低減いたらまらた。その終現を動しまって、刺りかんに補助銀貨の吹輸によって、刺りかんに補助銀貨の吹輸によって、刺りかんに補助銀貨の吹輸によって、刺りがしまった。その終現を

ら、本國議會の協議を得て関行: は一般を提出することな意

福は昭和三年度の調査であります。 製作製で南山麓が駅低さなって居 をまし続に好子に罹患者が多く なまし続に好子に罹患者が多く をまし続に好子に罹患者が多く 銀價暴落の話

を 一二二二 六八九〇四八 八〇八二二六 %%%%%%

見電家庭の職業、四重の

「ない、トラホーム治療院があの連束とてあるか其原因については之

です、配してトラホーム治療に黙でする勢力が如何に数響してゐることは明らかです。 配してトラホーム治療に黙

けるこさ、さにかく解脱薬の鉢地 さい事が、薬師師であった、師ち武 は中學が、薬師師であった、師ち武 は中學が、薬師師であった、師ち武 は中學が、薬師師であった、師ち武 は一學が、薬師師であった、師ち武 は一学が、薬師が、 は一学が、 でいて大きなの げか 中學改善問題

を て かっと で で は 一九三〇年の 教育 記録 に 特略 と は 一九三〇年の 教育 記録 に 特略 と で かった さん ないてい とこさだ

ません。それかあらわか今年の紙がません。それかあらわか今年の紙がオンス以上を滅じて、二億三千萬のサンス以上を滅じて、二億三千萬の場で、二億三千萬の場で、二億三千萬の場では、昨年のそれより二千萬の場では、

機能な線を持つ階柄はこな 大の影が行 質値がある。 によって得た世 知れない

が、紫海の たひさ

なるべく線の簡単なるでもませんで あいべきである。 は失敗し易いから る。(大津氏談)

若き日の歌い 旅順高女生作品

さきはその部に職態秘膏を繰り置いてなるとくづれて来る。このいごくなるとくづれて来る。この

温がなった。

やうやくに洗液終ふれば家々の短つきてを目は暮ると 老鼠の山の彼方に雲立ちて物後く見印息の好べ 今日もまた泣き出しさうな空の色星も見えずに夜さない 同間山田紀子 太田貞子 原育 東 子

大学で、その歌までは確患者も うになってから、かなこれで、現が、 の名職が用ひられるやうになった 殿を逞しうして居るのです、程が、 関の兄妻で、衛生智能の娘稚な支 本語合にめかったらし、)。 おもになってから、かなこれで、程が、 関の兄妻で、衛生智能の娘稚な支 本語合にめかったらし、)。

東傷の

から湯なり、火味なりで暖めるの

はは必ず水かよく扱いさり高て をは必ず水かよく扱いさり高て あるさきは急に火で暖めるこさな

豫防ご手當

▼…殊に 物勢したさき膨胀がよい

主腹のさき館配したさ

▼…東傷 は手足球髪の先等 してぬるさきに甦り易い寒傷は其 してぬるさきに甦り易い寒傷は其 の程度に依つて手鬱が髪るもので が、一番鰹いのは紫赤色さな

から注意しなければなられ はなにを から注意しなければなられることは

一九三〇年の

教育界回顧

大連の兒童と

トラホ

ムの罹病數

を枯れし丘の木がの精誠に山の腹なる白い さ家見り

第の可愛い手紙見るたびに家で泣かした鰹が目につく あらんさ 思ひて 瞑る目の上に今日あり 心事のまばろ 被過智惠子 次 子

びゅうくさ北風の吹く冬の夜に犬のなき撃寒く間ゆる 扇 島 も す み 扇 島 も す み

大石橋整明岩

街のほろ 馬車

健康を望む人よ!

だういふものになる。 気臓への道である。 かさいふさ、 さするを結膜で 人も入學随心人も入學随心 着は四次によってものかります。 かた家ですが送料を加へて知管に換葉 では、大きな書物で、定便は六十フラー ですが送料を加へて知管に換葉 では、「大きな書物で、定便は六十フラー で表すに八ケ國部に通じておる訴學 の大家ですから手紙はどの國の質 かった家ですから手紙はどの國の質

▼何事によら小伽相談に應ぎ ▼質問はずべて帰職のこと

期日等お数へ下さい(市内入學の顧書提出締切期日、入學試験に入る資格がありますか、同校に入る資格がありますか、同校 鐵道教習所入學

波渊康氏の住所

して居る方がよろし も標準を要称に精神 を関係に精神 がよろし

子校傳染病さしての

トラホー

満洲はトラホー

ムの本場

報謝月曜日の午後五時からフラン 園氏は目下代見鑑の天主教會内で 周氏は目下代見鑑の天主教會内で の

やうな方根で手に入れました、は を着続で仰述文になれば送つて臭 をあると思ひます、私は一昨年右の

日ですが、大學資格に昭和六年三額書提出締切期日に來年の一月十

を開き得事を書した器のたいさ を開き得事を書した器のたいさ をあのですが、どうして注文す にばよいでせう〈聖徳寄生〉

八ケ國語學習書

大特別號

大評判の=

人保田 好學校の生徒

中々記念されて居ることであり、 では此の日を有意義ならしむべく 単々記念されて居ることであり、 では此の日を有意義ならしむべく

版畵質狀

おり

しろ味

水館小さい船のすべりゆくそのある道つて影がつ



ではなられる ぬ秘鍵の 公開





若狹屋質店

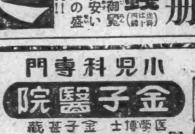




産囚 佐志醫院 火 科科科

法





千工工日 日 で 1 「主婦之友」の新年號だけは買はねば損だと資地にす。何處の書店でも、大評判で賣切れると大語がで賣切れると大語がで賣切れ

は、ある、この見解が昵談せのこころ。 は、ある、この見解が昵談せのこころ。 は、ある、この見解が昵談せのこころ。 のもあるので「我」

市會と被選擧權 を個については見童は眠やがるがも知れのが全體的さなれば香い、一般大人の病氣さいへば當地は感冒の患者が割合に見ない。 では他は感冒の患者が割合に見ない。 では、い、一般大人の病氣さいへいば、い、一般大人の病氣さい。 では、い、一般大人の病氣さい。 では、いることで其他は、 のはない

の風が强く浸み取ってるる様子でい、昨年は約五萬国の賣揚げがあったが。年年は約五萬国の賣揚げがあったが様年は二分の一覧なる。 の風が強くらさいり配さなく歌略

催日報 長春販賣部主滿洲長春 支局

極秘に

東鐵中國職員の主張 六時より小鳥被離堂に際で観到着一つもり整顧される旺武徹舎原間城支部では二十日午後 医に乗り古は来年こ 武德會寒稽古

氷滑選手權大會 豫選の成績 廿一日國際リンクで 天

大會に賞品寄贈

同地に於ける低機の理整権機械技会と自体。 に取り火脚基大會は一月七日より二日間に取りて近年級大に膝盤 されてゐるが、昭和六年の新春には取に一層の興趣を添へるため に本社助大底も後機し、電腦者に来れた一覧記を離場することに なりました、新進度がの職士の人衆を呼んで従来にない感音を経 するだらうを無様してゐます 稻葉町の

連山關本社取次店の

迎春讀者への奉仕

別を放か開始したばかりの同日午廿一日から摩天器総蔵成の年末時 質は拳銃密資 市内の版名の

板網するもの段階 は整理化した 国家が着

和平を語る

『もう大丈夫、この熱烈な氣運は

内戦を終息させやう

在天津 李石曾氏

氏を眺かした中央を助き程書氏は 北平の影響問題を表慮の要似さる 電際は天満に於ける影響良氏され 電際は天満に於ける影響良氏され 電際は天満に於ける影響良氏され ではなく十八日午後來凍し褶甲 が成に接続し影響良氏を始め東北

ではならの気を「異異は季石者」ではなられて、 との間間に対人的間間に対人的和平の事

調節〇

奉天のスケートリンク開き

常日(二十一日)

(限な力能して適に深ケ戦の職學以 り軽人に繋込み和や戦一を分消合 り軽人に繋込み和や戦一を分消合

中國の永久能和本は今や各分配

要人を連日會見な窺りは旅館にて踏るやう

が酸には今や和平の繋が充消した事 会さ名づくべしさ払強した事 会

るる、短日戦会を終して のた能上戦氏は振大能和平運動 に起すて要要を脱いたが深く を被すべき軽要を脱いたが深く を被すべき軽要を脱いたが深く を被すべき軽要を脱いたが深く を被すべき軽要を脱いたが深く を被すべき軽要を脱いたが深く をであることを知る に感じの各新聞紙を着れば強る 中央や部長も飛時般であり末子 中央や部長も飛時般であり末子 中央や部長も飛時般であり末子 中央や部長も飛時般であり末子 和本語な繁の表立なお歌したが 和本語な繁の表立なお歌したが 記事以氏しが東京に入るの日、

|本学展地に遊び 持せば内戦は **電場に動して指導の電性かららる場合は一般の影響が低の保存されての一切の影響が低の保存されています。**

◆子五百米(女子) 一着井上(幸高 てゐる質配者級編 ◆子五百米(女子) 一着井上(幸高 てゐる質配者級編 女子、百米リレー(兄常) 一着速馬 うに暖興される響 「ご分四十四秒)二着移山、三着 の候によると安全 郷生 月には休暇しないことに決定したら一月四日まで新年休暇し郷艦正の各機圏は十二月廿一日か郷警省の各機圏は十二月廿一日か 本社等天支社は連番競者家仕の鑑しさして一月下例を動し流動館を二日職際成して大郷天の歌者を都を映廊歌館を開放がつれても最も電子がり置き各位は今から十分の御助宗をお願ひします。
まてから讀者各位は今から十分の御助宗をお願ひします。
まてから讀者各位は今から十分の御助宗をお願ひします。
まてから讀者各位は今から十分の御助宗をお願ひします。 鷹決定することになってるる 鷹決定することになってるる 変寧省各機關 强盗騒ぎ 大奉天の讀者を 映畵鑑賞に招待 本社支局の迎春奉仕 ■民政府は明年 ので奉天監獄で、 を行ふべく高等地 けてゐる

滿洲日報奉天支社 らは極秘にして るのな思想して 地ての取扱いか類

町のこ

鄭家屯

共に肥止する事に決定し別館民一時祭其他一号の外間入り 開管其他一張の威騰を相互及訟外 虚禮廢止

民會役員選舉

株式3二十一日日曜日に鉱炭町まテル大震間に成て鉱炭町長舎の谷役 地震野を行った

者 新春 0)-

元遗遗

できる。 町内聯合會の 大賣出

0

中島洋郷貨や十六和の加名融店が 中島洋郷貨や十六和の加名融店が

各

放!! 一月中旬と期して一夕、演藝館を除・ 瀬業えの慶福を質するため、新春の 讀者慰安陝畵會

大滅式を舉行

がれた清皇の夕べれ持ち得る喜びを通じて最も親しい讀者のみのうち寛料も一切無料です。我がや洲日報をおします、ス場和は勿論、下足

武德會支部納會

北満の

兒童中には

比較的病氣が多

氣候と建物の關係で

一等二百回でこの職の網は離が沿衛でるか、年の瀬の押道るにのであるが影されてはまったるにのれて間ではまったの職の網道をにつれて質行しなくれるだらうきを融版にではボーナスも行機が沿衛性ではボーナスも行機が沿ったのであるが影さのためが大き

二百枚(四千枚を限度さしてゐる

神(五十七秒五)四等小池(五十七秒六) 本ホッケー を大征殿軍勢同豫科 軍二賢一にて征職軍勝つ 十一分廿四秒、二者安達(を中) 十一分廿四秒、二者安達(を中) 貧困者救濟 者を徹底的に教育

を対域といれた。 を対域とは日本人 を対域とより多大

監察の機是氏の三氏であった 守備隊の

醫院の忘年會

合して極大なる恋年曾を開催した 松島醫長靜養

の学的自宅所襲中であるが之が学 の学的自宅所襲中であるが之が学 め二十一日午後二時五十三分驚然 め二十一日午後二時五十三分驚然 學齡兒童屆出 四平街

十五日までに驚地方事務所に進出すべき事態兒童を称する保障者はすべき事態兒童を称する保障者は で居ないのが多い来に胃臓を害で居ないのが多い来に胃ないのが多い来に胃臓を害めると

出生し来だ就學せざる者

できたしてもかく大量を振いするものが多い。よしんば高等ではない。よしんば高等ではない。 日本總發賣元 東京市本鄉區菊坂町五十二番地 九十二經人二川、四九十二經人二川、四

電話小石川五一二 振替東京四六一八二 一

ならい 病薬 海ャではれ、原出できる。 ない 病薬 がなでき、水腫に 下きい 病・薬がなでき、水腫に 下きい 原食が発生 下きい 原食が発生 でき、水腫に が、原出、 大阪府下河內布施町

三本按き及び高監試合を行び目點。
三本按き及び高監試合を行び目點。
一時から旅解點道場に不職體中村、概を揚げてあるくらぬであるか。
歩兵職隊長、米内山民政署長以下、市民一概には今少し時期か待ちか。
歌徳會展順支部總會は二十日午後、分にて危機であるさて、赤虎の歌武徳會展順支部總會は二十日午後、分にて危機であるさて、赤虎の歌武徳會展順支部總會は二十日午後、分にて危機であるさて、赤虎の歌武徳會展順支部總會は二十日午後、分にて危機であるさて、赤虎の歌武徳會展順支部總會は二十日午後、分にて危機であるさて、赤虎の歌

名實共三致セル

全快者妻村

春治

鳩居堂ノ

韓目

筆墨

肺患の夫婦が

延命長壽生 の合理化

警察署優勝

個人は三氏勝つ

鞍山第三回劍道大會

必要薬を攝れ!! は、食の必要を飲めて来たのは、食の必要を飲めて来たの

食とは其年齢による適應した食をなるしてゆかねばならぬといる。 気を 海貴夾適應症 糖尿病は必ず

三度の食事から

絶對に安全なる藥草療法

前 祗園藥草研究所

足腰た」ぬ難病者も様々全快まりウマチ 11 女子 11

政者は従来論りに交通機能な新型

をトイベき事項が多々ある、同じ をいますべき事項が多々ある、同じ をいますべき事項が多々ある、同じ がは、同國のかめに懲戒した報道 でれば支那官民間にが残した報道 でれば支那官民間にが残した報道 でもざる、既既解に溢 でもさる。 のこのを別がある、既既解に溢 でもい、決して非難でできてない。 をいる。 のこのを別がある。 のには、同國のかめに懲戒した報道 でもさる。 のこのを別がある。 のには、同國のからに懲戒した報道 でもさる。 のこのを別がある。 のこのを別がある。 のには、 のこのを別がある。 のには、 のこのを別がある。 のには、 のこのを別がある。 のには、 のこのを別がある。 のには、 のこのと、 でもさる。 のこのと、 でもさる。 のこのと、 でもさる。 のこのと、 でもさる。 のこのと、 のこのと、 でもさる。 のこのと、 の。 のこのと、 の 施州の一般能開登に本づく軽騰w から見れば、除腰に機能した残職 が多々ある。同じ 一般に機器されるにある

一は一は空間では、一般に対する。 一は一般に対する。 一は一般に対する。 一は一般に対する。 一は一般に対する。 一般に対する。 一般に対し、 一述、 一述、 一述

機し、要よく吸水 思はの人に既はれて きうらめざおへの気ださた うらめざおへの気能に うつるは君のみやびさよ そのみすがたのすがしさは 性にもたさへんものはなし。 学様のそれにも成べまし。

三 標準二十七點 市中

老虎雞、龍鷹、搭連、

の他それで、資品經典の保証その他にご整化した窓口の試合を終つた。 一般な問ふに難し堂をさ眠つたのは 一般な問ふに難し堂をさ眠つたのは 一般な問ふに難し堂をさ眠つたのは · 丁寧、縣、賽電所等。 等。 運輸。 丁寧、縣、賽電所 |語) 全戦で、憲一 病、衛(十點) 建軍(八點) 建軍(八點) 西 題 題 〇 西 題 題 〇 三 程(額) 〇 三 程(額) 〇 三 程(額) 〇

讀者奉仕映畵會

追つて卵日共の他詳細は決定次第要表いたとまっ 考証近の理科製仕能と続こして一月甲旬監地高端クラブに脱て散 考証数の理科製仕能と続こして一月甲旬監地高端クラブに脱て散 月滿鐵クラブで開催 蘇家屯滿日取次店

の孫(三粒澤輔)(師)市川右ブログラム

八點一点龍老 田尾足 村

鄭家屯の催し物 スケ

原に於ては運輸に駅の意味を以て電職者に電話を贈至して後続す水農校担保の下に開催されるここに決定したので本社旅祭屯販火班人スケート大會は明春一月十一日の日曜日に水學校や庭に脱て班人スケート大會は明春一月十一日の日曜日に水學校や庭に脱て町はに於けるウインター、シーズンの伝像になつてゐる全版を収回 大會を後援 悪公子は、此の おたいことちの

で、見せたきよこの血の酸な。 で、見せたきよこの血の酸な。 荒

の二人はうまいう れ見よがしに見 一次による。 では、三数にも選す、世の中の様で、一般による。 で、離ら下等な遊里で選挙に過び が総、全職へのものである。 が総、全職へのものである。 \$ T*** ふみ、名句なのに感心し、うまい が端、金織へのあてこすりであ

違っいや、のまなくても軽へる。 さ、又誠心をさりわげてうたふ。 も 質さ人も 家棚もない **女家** 隣山常良六、四公 大連クラブ前 **艾家** 杨嘉薰八、上

べたく

10

小口 を 日田 で五〇一三 古田 で五〇一三

大家 新婆アバート六巻二間機 場所連般街 電六六九六 場所連般街 電六六九六 第一三頭五面 カル ミン関係、商権、神経権 からう治療背縁病、子宮 物神経痛によし カリ教育元 三宝温養房 官吉011 モミ クサ 大連網絡隣積本棚局電七八六二 性學丸类鍼类 製造かの方は 姓婦 乳 兄 の 新新りの網用鉄に直じます 東京 漢・野 醇 子東京 漢・野 醇 子

貸間 第三七六〇階

脚すいでましないかいな。 は、あの時のさざめごさ それにつれない昨日今日

を はんとにお前はお上手だ
を では、
 には、
 では、
 では、
 では、
 では、
 では、
 では、

引越荷物 | 満造 | 運搬 | 通關 | 東級致します | 東級ないます | 東なない |

さみんなは金銀をひやかす。 さみんなは金銀をひやかす。

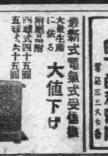
艾家 共成町四〇番地平海人

券債黨額 一時間修繕 通断炭新銷運運大店商男盛尾松

ある酒の土動 片 岡 一

大 製和大 連 川紙 (J) 0 四 各 五





日下語科醫院 電話三三大七名

濟生醫院 ●電話七八穴です

古市運送

貨物自動車 を地行一般荷物、引越 を地行一般荷物、引越 を地行一般荷物、引越 を地行一般荷物、引越

専門のヤナギヤへ蓄音器修繕は

山通(日本橋際) 吉 野 歳

理學的物理療法院 神経痛。レウマチス。脚線人病(中氣強防保法) 場下車 層四五七〇 神経病の 物理療法の治を対方基準一

東京 大連高漢前変を投影男女 大連高漢前変を投影男女 大連高漢前変を投影男女 大連高漢前変を投影男女 ではご エス 四世 には かんこ 最 かん こう しん こう かん こう しん こう かん こう かん こう しん こう しん こう かん こう しん こう しん こう しん こう しん こう しん こう かん こう しん こう かん こう しん こう かん こう しん こ 電話八二〇三番

通勤家政婦 (深事一切)——日一圓 (深事一切)——日一圓 神家畜診療

麻雀圍碁力 天狗俱樂部の新春催し物 本社滿洲里支局後援

馬丸

ス

それは続れた職能で 一日でだまして眼で引ったって 日でだまして眼で引ったって

売の見すない難れなお前 が何にお着かくラついたさ かがにおき些に喉を待つ それは惑れて駆散で

枝

朗畵

は私を破れ職策と言はれる。だが何公子「アハハハ・・・職さん

克

全撫團體

· 劍道戰

橅

古城子優勝

個人優勝一等金澤氏

本年掉尾の快試合

意文展は識者勘数のため素釉正月五日を動し天和低樂部当能、監監支展は識者勘数のため素釉正月五日を動し天和低樂部当本 になったが監地は最近廣査制が争から建想せられて居る、国に大會 を通りである 日 時 正月五日午後一時より 場 所 天和俱樂部へ大正館) 賞 品 各種類技共三等迄 に對し窓支局より實品とか能。配答極一等に離しては本級一ヶ月 に対し窓支局より實品とかが、一時より 場 所 天和俱樂部へ大正館)

左 本 100 位 本 100 位 2 本 10 馮善屯に 馬賊襲 吉 林

格気歌合きり、連れて来たな吹かせい、整で一般なきり、連れて来たない、整で一般で一般で一般で一般などのようながられていたのでであります。

にうつろう花のかけっただったのまは ははり人に身をゆだれ しばしさざめむ水の身は でしてできる状のがにさ しばしさざめむ水の身は

満日案内

要な様ではるの職が とのでは、 で一脚を見った。 子さ形は 子もでは 子もでは 子もでは で一脚を見った。

分の際電気を設置さして暗星す

米吉縣縣一區管内運管屯附近通り に敷日育健膨脈の王駅動はは處に に敷日育健膨脈の王駅動はは處に 近相と時突然業銭を所持せる駒駅 を記載して突走したさ 版に私か整さ、窓を停むるの職 ある。ほんさにうまい」 を持ちあげる。 それからが企園校の置で、で

報

の代理さして、ほんのしばらく映

番です

算盤

加茂洋行 電味

電話五四三九番

変印 の できる

の御用命は

求人

天帆高級純生渡が使転は

白帆

配印に限る

皆はほめるが、死の苗

フヨ ウ品謝語官覧

電七四三五

カレ ンダー美人看板 小林又七支店

名刺

市内但馬町二〇

文光

店組合事務所 電三四八五 帰國に付譲る 大連伙食

村の上出来で父兄は知識一般経過 一日の限日同校職堂に催したが伸 引蘇武等の歴史でとニャリ、ニャー 一日の限日同校職堂に催したが伸 での上出来で父兄は知識の に解る、脚本、乳工、好学徒の の上出来で父兄は知識の 初て思ふ君に過

るこの姿にも を紹介める人 を紹介める人 はなりまる人 はなります。

の代理さして、ほんのしばらく映して居る水の上の月、鏡に映つて居る水の上の月、鏡に映つて は 2 人のでから、如何な形でも楽に入 かのだから、如何な形でも楽に入 は 2 人のかるのであったが、金銀つで調べば 2 人のかるのであったが、金銀つで調べば 2 人のかるのであったが、金銀つであったが、金銀つであるこさが、 金銀へ 2 人のかるのであったが、金銀つで 2 人のから 2 人のので 2 人ので 2

原紙 懐中に家庭向護用の生滅 を良の三山島級 を良の三山島級 を良の三山島級 を良の三山島級 を良の三山島級

門札綱戸物へ

電番八六七五

智字 速成教授

ア 対 武器一切鑑定並實質自家 製刀級輸止打粉有

民會議員會

そのいつくしみ

歌せめて併の一きれなりを興へん にある心戦なる人々に押選る年の にある心戦なる人々に押選る年の ここ

泥棒に忍び込み 家人に捕へらる

安奉練新年麻雀大會

安奉線一圓

主催

滿洲日報本溪湖支局

安奉線麻雀大會

安奉沿線全部に及ぶ

本社本溪湖支局の迎春泰仕

ではるまで手に代を振らした、 古い 一般を はの決勝戦は老、龍、魚、橋の

中市吉中吉若秀 馬尾田島梅薬島

出場人員七十名

各旗亭の藝妓連網羅

者團慈善興行

聊か間の抜けた泥棒

部分の現在の る長いのか段

れば自分

かんますよ」 かんしょうよう

は長い程、野にないがし

置「私のは火

不用 市

貸衣 雲

恩給

大口小口、用食、商人に出掛け、恩が

10日 | 10日 引越 自動車(指除付) 電話二一〇六一番

金融大型町

軟 標 語 病 病 病 院醫中野 一四四六電·五二町野吉連大

神人病内腹。喇叭管。卵弧管 骨の脳の神經痛の脚系。非他 健康は固索奥隆の基本な 大連市流速町五丁目二 大連、大連、大連、

別方 大栗店楽店電話記述。 大栗店楽店電話三七一九 大栗店楽店電話三七一九

新後屋的店 入津川商店

牛乳 パタークリーム 高洲牧場 電話六一三四番 パタークリーム

信義町市場前 電五二九三番

画

洋服類舊變

頭痛

フクコーコンス デンワ6131

元の六九二十 語四六九二香 一六九二香 二〇一九番

つの標準だけはる承知順つ て置きたいものです新見述

及き水白粉は?

先生方御常用の白粉は

《百季。大 金五十五级。中三十五级 金剛化粧品店・苔貨店・販売に有

右の外にも選定の標準は

ありませんが、この二

製料 粉白粉の何れにも

▼色黒く赤味時の方に

なくなります又反對に一 を寒い時だけ變へる必要も 粧が出來ますから、化粧法 れば肌を整へつく

美しき化

粉は化粧上りが自然でしかれます白粉でも谷白粉も

いから變色し易いものと思

貴女の肌は除り白くな

ン性用水白粉を用ひます

でも肌のアレ易い時候には少性の方叉は普通の肌の方

ら何時の間にか化粧がスット が性の方とてもアプラ性用 が強を調節してくれますか が強を調節してくれますか

4.6

何覧なさ

新肌色ですお用ひになつて

のマスター五百番衿白粉の

*現に色の黒い私も日常使

SAN CHANGE

TO THE WAY TO SHARE THE WAY THE WAY TO SHARE THE WAY THE WAY TO SHARE THE WAY THE WAY TO SHARE THE WAY THE WAY THE WAY TO SHARE THE WAY THE

E WAR TO THE TO THE TOTAL TOTAL TO THE TOTAL

TO SHAN SERVICE OF SHAN SERVICE Wall William Control of the Control

THE SHOP IN THE PARTY OF THE PA

りとしてきます

料首の化

粉度沿

POPPLE

XIX

水白粉の良否

得ること

Aめいく~自分の肌の色

が私共美容専門家の立場か

ら申しますと

ければなられ事は勿論です 純無鉛で分子が細くな

光也

メリデヤン美容院 新見花子述

すが何ういふ水白粉が良し間 私は肌がアン性なので

ぶどう酒

じよっ

びみ

B上澄の液が肌の質に適

香水白粉で何れも色味は三 でマスター三百番水白粉。 にマスター三百番水白粉。 にマスター三百番水白粉。 色あります 頭首の化粧が變色する 女學校を出て姉に教

*電話九七玄三



大連樂鈴会大連樂鈴会

一 徳用 瓶 入 壹 園(新 發 賣)は二 千 二 百 粒に傷用 五 十 錢 囤(百六十五粒)を一 千 粒に増っ 容器附三十銭包(二百五十粒)を四 百 粒に増っ 容器附三十銭 包(八 十 粒)を百 五 十粒に増った。

用活丹仁 執氣惡宴船音 務分疫會車聲 勉惡流喫旅を 强し行煙の のきのの 時時時時時

店支達大店商卯乾 七六通縣山市連大

> 献文る寸關に獎推 呈 進 品本見に並書明説

> > (圖寫稿)

多月賦提供 サガストーガストーススの観

時時時時後時

時其重賞 思案するより

あがれ 頭 11 ." + IJ 智 基

元

出

3

想る

苦

化吸收亦最も容易で、胃腹美味佳香の菓子形を呈し、

胃腸を害ょの憂ひ無く、連續食用に耐きし、小兄は勿論何人の嗜好にも適し、

なるは、

既に周知の事實で有り

油製滋養料の

自情

醫學諸大家實驗

推

12,56

日·英·米·佛專賣特許

20

飲む

肥らす

0

む

赤玉

な

なれば む -6 Di. 躰を痩せさ もつ は外を

149

治治

つ祖

た父

天様下も

の名父

名父雜樣

V

おこれ R

で A

賣元

朝鮮製薬

太會

腦

會

純

なり す

険保 大連市山縣通, 國 際

00 沿線各地の御用命は 電話三五一番 最寄店所 ?… 部険

祭養補給を目的とする病験者に勤して、こ (三) (二) (一) 右部門鐵部肝治合準主は原準品型歸・肝注▼ のを、油・有字要等料ではす油・液・ 各た豊等率のす成まと最まるの養す **牌賞產國良優會覽博京東 音響** 領受 實等侵會協明 翌國帝 製創部太龍合河 種々なる直接醫療方法の傍ら 3 最も適當なる滋養料なり。 等の强壮 会是 窒息 表創版大電合可 書書 〇 年章 スプッロド i由 肝 Cod-Liver Oil-Drops. 店服屋見九 京東 元實費

病の如き骨病、百日咳、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加谷兒、其他結核性素質を有す精力減退、老衰、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、及び佝僂菓子狀となせる美味佳香の滋養料にして、一般榮養不良、虚弱、貧血、産前産後 度 百二十類入 二 原 百二十類入 二 金金

二長町登二九見屋 TE菜O 所店

◎ミツワ石鹸本舗

捌

いより

| 大林・歌が盛んに跳戦してあるので、いよく、十二日本でたが、この既しい野成線の裏を潜つて、なほかに対して、水上の四點では選後がは、世にあるので、いよく、十二日から第三脚の野成を開発した。「一般野歌がなんに跳戦してあるので、いよく、十二日から第三脚の野成を野から、寛夜三成に分って全市を野水大林・歌が盛んに跳戦してあるので、いよく、十二日から第三脚の野成を野かした、順ち大連、水崎できた。「一般野がない。」、「一般野がない。」、「一般野成に野所々々の近日に対している。「一般野がない。」、「一般野ないので、なほから、「一般野では、「一般野ない。」、「一般野ないが、この既しい野成線の裏を潜つて、なほから、「一般野では、「一般野ない」、「一般ない」、「一般野ない」、「一般では、「一般では、「一般ない」、「一般野ない」、「一般野ない」、「一般では、「一般ない」、「一ない」、「一ない」、「一ない」、「一ない」、「一ない」、「一ない」、「一ない」、「一ない」、「一ない」、「一ない」、「一ない、「一ない」、「一ない、「一ない」、「一ない、「しない」、「しない、「 ~きのふから大連四署 實際に二十三日午後鹽の値下げた『東京二十二日登電通』大概省戦 専賣局が 鹽値下げ

る響であるが、臘田整理が

師ち九分四厘の増加を示してゐる十一通に比し一萬一千六百四十通

一月一日から

六百五十一酒で昨年の十二萬四千

地区百三十二通、合計十三萬五千七萬五千二百十九通、二十一日六

で二日間の市の差出成績は二十日取扱ひを開始したが、二十一日

日用食料品を

參考上陳列

市内から約四十種を

大連市社會館にて

取扱ひ成績

グット下

お正月用品

例年よりは二、三割

お安く新春が迎へら

御眞影恙なり きのふ大連に到着

大内東京出張所主任が捧持して

直に關東廳に奉安

大任を果し得た事か喜んであます。 御裏影は皆で六十六 観裏影は皆で六十六 東腰の手か響で渡さると答です 東殿の子か響で渡さると答です 東殿の子が何れ旅殿にからならた。すぐ贈るかざうか判 たました。すぐ贈るかざうか判 がらでないさどりさも決定しません。この前は昭和三年の11佛 せん。この前は昭和三年の11佛 御真影は皆で六十六 殿田司法主佐外二名の響点がこれ 果し得た事を喜ん 連れ旅観に向った。尚水上碧では のうちを対關日より自動車八整を 照宮様の

三千金萬

阪が首位

鑛山では福岡監督局管内第

位

内閣統計局で發表

滿鐵各小學校に

半入一像)で五粒がの大 振り ※職米が二個四十銭(いづれも四 物安から越くさら一物が下落で、これで、その他日用品を市小質市場で 品の他院及び昨年末地峡は次の虹 **氏營工場勞働者**

仕座くに取りかゝ5のばならのが との家庭でもそろくくお正月のお テ本年お正月用日用品の相場を 不屑な運轉手

二割安○ ▲棒帽百匁 歌しては歌歌版を続けて歌歌すると、な歌版よりの歌人の世界の世界の世界の一般の一名と、四に市内歌歌館、常歌版との歌人歌説に歌歌を表している。

市民の毅然とするが、なほ衆者品市民の毅然とするが、なほ衆者品のない、なほ衆者品 校四十編の融品を購入のうへ需整 き地蛟研究の目的を以て市内を購 き比較研究の目解を別て市内容階、食料配の優格、配質、敷積等につ機構を配質、敷積等につ

幼年組進級者

より城年組造機試合野行の結果左流鐵大連道場では二十日午後一時

配の坂く登表があった
●三級へ上〉内田金光▲三級へ乙)
一平山十吉、馬塚野男、水野純一平山十吉、馬塚野男、水野純一

深質上高一千三十二関五十後、支 ・ 版を以て懸磐映画者を催じたが含 **闽五十錢(市內幣) 第三十一家族** 慈善映書會の成績

原のため死亡した 原のため死亡した 原のため死亡した

時代の銘酒

味實時 菊 燒 正 淋酎勢宗

八八十一貫六十錢

一圓廿錢

於ける横山敷は三

は海口前機の容性を見たが順等の一米を博じてるる が、やうやく酸膜さん選挙さなつ。 関係大記ふたりの含見を打切らせ ので、二座目のベルを鳴らした場 長級しなかつた、それはさしかく 一人寢相惡し 病室の氣分朗らか は整人さ云ふから吹ら軽人たれ」 身の屈伸運動 である『富眞は美った演日さん』

△普茶鍋

冗談いひ

Ξ

二月

=

話に身が入り豫定五分間を超過

一會見

濱口さんの上機嫌

昭和五年

(火曜日)

が、選続谷小県校代表者は緊鴟に 日午後四時五十分齢速するとが、選続谷小県校代表者は緊鴟に を総り銀御製紙を網抄して二十五て恩務課長が探抄して沿線に疎ぶ 参称課長はそれら、勿追談の販売し、二十四日九時大連費の特急に を総り銀御製紙を網抄して二十五て恩務課長が探抄して沿線に回ぶ 地へすることをなってある。太田製造に十三日太田諸麗や解談に回ぶ 地へすることをおりてある。太田製造の機能を開発が探げる。

1 「現場」と同じかける工場後山及び の機能が開放地調査工場機山及び が発動者が制度地調査工場機山及び

御下賜の御眞影

病首相

と幣原さん

和

大正天 大連神社遙拜式

はたま、保重しせず、水容を送つ

の答である
の答である
の答である

へ境内に旅て選邦式を総行するさ 機能機器を始め氏子役員参列のう

して居るのに始めて無冷間所に差し したが沙河口製では取職への総駅。 したが沙河口製では取職への総駅。

に関って激行中、前方より疾走し、運転乳種川原(ニン)がか河口方面 ファン部井高歌!新、歌、吹歌、大陸録つき「富士」新年號は泉然 大陸録つき「富士」新年號は泉然 須町五十六番地先を勢工専用車(電車支人轢殺 ゆふべ東関街で

大連製より都際市を建けんさした住所 大連製より都際市とで、最大の大連製まり都際市が及ばや課支那人は電車の 大連製まり都際市はで、最高の支那人は電車の 大連製まり都で、1000年間である。 大連製まり地で、1000年間である。 一時中止し大連製まり地で、1000年間である。 一時中止したが、1000年間である。 1000年間である。 1

百名に林洋行菓舗特選品を進旱致

同同 同 キャラメル 同同 ラココレート 同 チョコレート

一個宛 便全五 四個宛 便全二 十 錢

革鎮堡公學堂 二教室を焼

の煙突が天州に接近してゐた吟の ・ 関程をで、関西はストーツ ・ 関程をで、関西はストーツ ・ 関本をでき同五時鍼火した。指

部代管行會を組織し管附金事集中のため流速町三丁目玩具機が年業に際し年の瀬ら越せの属者者 関十銭の管附が襲ったので二十二であったが百四名より金百三十七

かたな同様二十二日ソンと、市役 は米一修、動島町二葉日感母校は は米一修、動島町二葉日感母校は で、また民政器員育原直二氏は

前モチ米(一升三拾錢 七州内特等一升廿五級 四四町疾若連大

名即

音を配の学紙

お正月餅と

花乃屋本店へ

皆様の御誠意 感謝の外はない =夏子夫人の談|

近住民は無情してゐる

よ

ゲーキは大連市何町何菓舗で製作したのでせうか 満洲日報十二月十九日夕利(二十日附)社會面掲載寫真『社頭の雪』と題したク

社頭の雪懸賞募集

回答は官製ハガキに「大連市何町何菓舗」と應募者の姓名を明記し

、發 表 昭和六年一月八日(當籤者には御通、懸賞と切 十二月三十日の郵便局消印あ もし大連市満洲日報社廣告部懸賞係宛

昭和六年一月八日(當籤者には御通知致します)十二月三十日の郵便局消印あ もの

リ線できサンフランシスコに向ふさ トルより當地へ飛來した。夫人はシャートルより當地へ飛來した。夫人はシャー 理想的致難賣出

間取 八叠、六叠、六叠、二叠 計築一月建家局建坪二十二坪餘 東却棟數 五 棟

極貧者に同情金品

三分の一入金後七年年賦置却 建築程度 澳際汽船

共進洋行

何卒倍舊御引立の程偏に御願ひ申し上げます。

皆様の多大なる御同情と御援助の下に新築落成愈

花屋ホテ

新築落成開業

して戴きます。

モチ米 ◇最新の設備◇瀟洒な洋室◇ ◇清雅な和室 ◇清麗な浴室◇ **電話番號變更**

大連市信 濃町

本

テ

是非本年もナニワ町の クリスマスのお贈物は

黎爾御宴會場。

場。 富山名物△盤岩湯 横會教 話電 22345 ×5148 ×5149 應出前

開業一週年自祝として 本日より三日間 廿三、廿四、廿五日

し理司

电話三六七八。三三八五番

御眞影を奉じて

きのふ埠頭で

異鍋主侍醬

會見打切の

「東京二十二日登電通」演目首社 もいよく外部さの全見か評さる ・事さなつたので男子失人は不日 左の娘く跳つた

軍めた看路によって今日の財 までになる事が出来たのでこれ に對しては心から感謝してゐる 水体であります。今度ほご人の 水体であります。今度ほご人の 大体であります。今度ほご人の が同家の質めに働き待るであら

唐澤養寬、**竹中滿緬**

皆様に暮の御樂しみとして

滿洲はまだ 三菱支店長談

三部脱事大連支庇長等田虎次郎氏 は二ケ年ぶりで上京客が配に離る 出し終三瀬間ではるびん丸で除連

、當選者多數

場合は抽籤による

二月二十三日

武正隆 銀行

(FD) 器原 絕對安心 人事信用 C松下製六〇ワット) お好みの温度に自由に加減出來る 便利で經濟 事情 清睡 金四圓 或回月賦

んださうだ『寫真は

をできた。 をできた性となって要素をは、本病に動し世にも様なくなり低能になったり、又登骨の を運動無終を可どって関るから、を悲峻しつくありし様間が、なり低能になったり、又登骨の 様は、できた性をなったり、又登骨の 様になったり、又登骨の 様になったり、又登骨の 様になったり、以及登骨の 様になったり、以及では、 を悲峻しつくありし様間が、 を悲峻しつくありし様でない。 を悲峻しつくありし様でない。 をなってし、とくなってし、 をなってし、 をなっている。 をなっなっな。 をなっな。 をな。 をなっな。 をなっな。 をなっな。 をなっな。 をなっな。 をなっな。 をなっな。 をな。 をな。 をなっな。 をな。 をなっな。 をなっな。 をな。 をな。 をな。 をな。 をな。 をな。 をな。

大阪商船住大連支店

だが、一九三〇年の斑

小倉厚司山本洋行

胃 過 当 的 奏 效 多 数 質 家 の 質 験 推 要 サラ 野に 御書食 五十銭 御會席味型百パーセントほていの勉強振り 電話八五〇九・八七五六番

性

T

勉—

唱它&(M)5万

(M)

PATUXIN POWDER

鑛業所 全国薬店にあり

と推奨せらる。委細文献は御申込み次第贈呈す。確實而も創作用殆んごなく真に優秀なる樂品ごして推奨するに値す。際台の總でに於て除外例なく奏効し。他の往後、廣庵側に比し其効力の圖器 錠剤、メスチル 粉末、液剤。 超塩 東京市日本部區を勢所大阪市東區遊場町大阪市東區遊場町

なる程頭痛

だ

効果確實、 臨床實驗に於て、肺炎、肺結核、その他四日咳等に卓効あり。 副作用絕無、香味快良、服用容易

高。學士は お島學士は か、小兒も好んで服用するが故に使用上甚だ便利であり、余が實地應用の經验によればフアトシンは甚だ好ましき結果を與へた。

阿波國無會於大連支店

切手代用 一割場 ●到る處の書店にあり 送料十二錢 (祖·特斯)

優に料理講義録一册の内容あり!

料理界の諸權威月別に執筆せられ

定價僅か九十錢

兌發 要 いっぱい 東京 市京福岡南條馬町一丁目十二番地東京市京福岡南條馬町一丁目十二番地東京市出版部

敢て別册の家計簿を買ふ必要なし

日記として、曾て見ざる大奉仕!

श्चि

入營業所

營宮 營 所 一年制度

0

種程度商業に

商工學校改組に決定

【東京二十二日養電通】小泉湖相

· 林雅 (人)

極力留任を勤告

中野次官に

何はよらいこ

介石氏の馬やつと見つかる

大きな一般に する事さなり既にツーは像だを想に する事さなり既にツー

來連に變更

か連目會論を関っ 教物し得るものさするもので、校の歌組問題につ 早さし、早苗高等小果校二年よ

な客と得るものでするもので、

野智に 野神芸、二十二 他力影響すること 他力影響すること である。

副官等準備を整ふ

あすの將領會議で

北方問題最後決定

附少将 日下

森下知灰耶

へ、鳥の物音にも無なおく無人のの戦略とさら中國の粉鏡さはい

に踏動することとを用一個以上 なった、前とて呼ば既然會は滿 便全線を九局に分けゆ総置、機関 を対して呼ば既然會は滿

松中的 赤井

馮玉祥氏も参加せん

野田後作。巌園三四 て東京職は根準氏の់総で工業供名) 砂田重政。岡田 5四名 島麻する事さなつた。 師と 5四名 島麻する事さなった。 師と

お合は根津、大地麻氏は

中将 植田

れを快諾し斯くて大阪側の稲害

のではないかさ見

の事骸に押されて揺締か骸頭するの事骸に押されて揺締かちは間層

附出將 阿那、信行

九ケ所に委員會設置

適宜に委員者を開催してその研究

の結果は蝦道 トなつたが同

四名の出席を見るものさされてあい事さなつたが東京職からも三、

る院内標粉の醗脱れは左の如く

民政黨役員決定

筆頭總務のみ未決定

要な変数のでは、 をは、 なりとは、 をは、 なりをは、 なりと、 をは、 なりをは、 なりと、 では、 なりをは、 なりをは、 なりをは、 なりをは、 なりをは、 なりをは、 なりでは、 なりでは、

既る経熱で織に決定するか解示定の徹氏である。配して今回は残にの。東郷實

ける重要打合せ

幣原代理、首相》問

で執る事になっても答案 で執る事になってるる という方案はそれが、実行では、との他ので執る事になってるる。 という方案はそれが、実行では、との他ので執る事になってるる。 出たが、結局その緩慢は流口機緩緩が、に一任することとなった。その他の他目だる選署革 総あるためいづれも概まらずその 左

政友對議會陣容

走

に對する

へる。 治安が比較的よく維持さ 大小の馬賊が所在に出没する。 り施築せの、が然らざるさきはれてゐる場合は流石の隣目も続

の府當局の答案

豫算、軍縮 減稅、

公債政策等

資料の

蒐集に努む

一三大審議會の効果

電田氏は総内能嫌感がたるを妨ま では十分散育とた、協議の結果は では十分散育とた、協議の結果は では、1000年間は、1000年間 では、1000年間に、1000年間 では、1000年間 では、1000年 では、1000

や磁や跳ったさいふのではある。 を観い四洗線を纏ったさころの を観い四洗線を纏ったさころの

戦事長は決定ならなか

なよ院内野麻郷物と驚野職機務は、 なよ院内野麻郷物と驚野職機務がは、 原籍次郎、常田幸次郎、領山木 様吉、森田茂、中村啓次郎、 領山木 株吉、森田茂、中村啓次郎 つたが機内 はでこれがため院内野球歌がには歌 院内螺線の人歌に歌きたなら方針 でこれがため院内野球歌がには歌 でこれがため院内野球歌がには歌 でこれがため院内野球歌がには歌 なったが、今日舎は海川前根の選がなったが、今日舎に職を院内役員に職むこさと

婦の野議會被本方針については

陸

の定期異動

海口久下翻製長も世二日午前十一 一行は水上製よりの締路大阪融鑑が口久下翻製長も世二日午前十一 一行は水上製よりの締路大阪融鑑

滿洲北支の異

三日午後一時から脱骨の智

芳ウ 1

醇ス

無、比・ウヰス

丰

大連市山經通百八十一番地

市稅務委員會

事天電話】

書天電話】

書天電話】

書天電話】

書天電話】

書天電話】

書天電話

『神楽の音楽は常日の河北に東北各線路線運事務所を膨躍し新たに大倉庫を建築して北梁、漫洋、東北交通委員會は常日の河北に東北各線路線運事務所を膨躍し新たに大倉庫を建築して北梁、漫洋、

は二十四日ごろ 変は二十四日ごろ 変に である

市豫算查定

年末年始の御贈答品は本品におきめ下さい何よりも順はれる品で御ざいます。又正月の童話産さして最適で御ざいます。文正月の童話をして最適で御ざいます。女正月の童話中上ます、種の三本人。五本人。七本利におきめ下

正 號

あす議員總會で決定

與黨役員銓衡協議

に、特官以上の分左

少將 兒玉 友維

少務 中村孝太郎

主計准監 佐野

信社代表を搭裏する智

松井教授歐米出張

塞東

午後六時より総治亭に在連新職通開東職中谷野務局長は乗る廿七日

中谷局長招宴

陸軍大學校幹事

開東軍法務官更迭

山鐵辻宅

那點屯軍司令官陸軍戶山場校長

一のため往後さら浦六ケ月間歐米谷 のため往後さら浦六ケ月間歐米谷

少將 牛島 貞雄

道】廿二日徐命 ・ 神陸軍省人事局長

待命五、進級二、轉補百七十

與黨院內役員 慎重に銓衡

ではなる。 一二日午前十年中二十二日後電通」民政監役 東京二十二日後電通」民政監役 東京二十二日後電通」民政監役 宇宙線の皮膜内役員問題を認識し二日午前十時半下栗供学部に會見

任中將

任少計 少将 魚

十三日午後一時から本部に議員提

勞働法案懇談會

東京側も結局出席か

加二吉

歩兵第三十三旅團長

第十二師刚軍法會議法務官第十二師刚軍法會議法務官 補圖東軍々法會國法務官 職東軍々決會議法務官 大塚

滿鐵驛施設改善

研究會の設置された。温部長に報告すること 小笠原安 大連に亡命し來る。 大觀小觀 あす

に決定した

のさころ二十二--のさころ二十二--のさころ二十二--公主議に於ける淳保大豆見本資 公主議に於ける淳保大豆見本資

日本各 安東縣樓版設店 クリスマスの贈り物 地名産 月の御準備品 幕の御贈答品

東北各鐵路、營口 聯運事務所を設置 明春二月工事に着手 1:

小歌がつてるたやうで あるものはその島暖 いっこの女那らしい懐 なっこの女那らしい懐 なっこの女那らしい懐 はっていか ではあるまいか 民は脚節が到来し なったのであるから、ある意味からすれば郷で展がになったさいから本年のやうに歩しべかないがないから本年のやうに歩しべ歌線がないから本年のやうに歩しる歌線がないから本年のやうに歩して歌線をはさ思ふさ、微によって易歌

史

馬賊の出資如何は支那の治安権 く鬼にしたものさいますでまかか、支那官戦の歴信を全 悉く白馬に跨つて堂々と押し寄いこの国のさきなど数十い馬販が

燈

特態を積んで附端地へ

を診ります。 を持ちが多いのである。他と脚腋の連絡があるささへいはれる を診ります。 を診ります。 を診ります。 を診ります。 を診ります。 をいまれる。 の連絡があるささへいはれる できる。 をいまれる。 のできる。 のでうじます。 できる。 のできる。 ので。 のできる。 のでき。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のでき。 のできる。 ので。 のでを。 のでを。 ので。 のでを。 のでを。 のでを。 のでを。 のでを。 のでを。 のでを。 を しままれることは明瞭な事態で、一て も は いい こと でいることは 明瞭な 事態に して でいっか 子 職 保 はないに して 0

取るものもないから肥販の出 関係の当州、健つて無販の出 であるかも知れわが、銀安なが はでの当州、健つて無販の出 土師と際求などに売し抜かれてた。

心の事情語も真迹 那勝日本の検別の注意を興むせ せいさし限られ。われくして した、概能、膨脹な事故が実費

二日午後三時から配かれる市會と になったが、静表もツレさ同時に 市長の手能まで提出さるべく後低 でいよく 静意を表明する事 になったが、静表もツレさ同時に でいよく 静意を表明する事 が、静表もツレさ同時に が、静表もツレさ同時に 市會議長後任 依然大內氏有力

今農黨役員

名 場所、浜速通り十七番地直 賣所 新製品各種取揃へ候外羅紗端切、毛布特價見切 新製品各種取揃へ候外羅紗端切、毛布特價見切 高多數提供仕候 キス良速通り十七番地直 賣所

Ü

米國ソノ 荷 田 御 知 5 ALTERNATIONS. A 713-A14

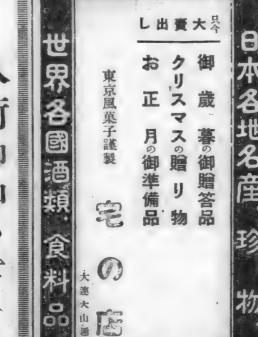
荷入數多型新







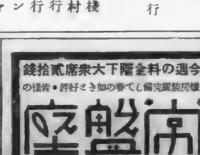
代の政戦、機能さな態はらむ。





奪

多



香聚

注文は左記の店へ

Daily made A

味自慢かまばと羊羹

滿蒙毛織雜直賣所

派遣豫選會

鐵に提出

策さして国際政部

變造紙

安東より教金もに店は福州のでもの使

うちに吹ってるたのを全

十分ごろ、解機第三號室・産業総大選董金町廿七番地縣田野湾に大連事館解院分院に大連事館解院分院に 大連聖愛分院で

精神病患者

よ日三十二

民營旅館會社の具體案

が、神経の地域で、主

理を始めさ

竇廖大仕奉の尾掉年本行洋華浪

部隊就大郎、委員長

際、概本の正融密は以下十餘名に

連大

肌スハスス手精 テカカパ ッチ I ツ

浪

荷

一月 田 洋 別島、目白、紅 瀬県の日子、カナリス 類卵毎日産卵 製卵毎日産卵 製のサナリス ヤ其他色山 打 東三九〇二十日 夕柄

豐產

京属大路八條拠電彩東等場内伽藍を爆失して八時線火して八時線火して八時線火したが、存態を爆失して八時線火したが、存むを有な神殿大師作の干手観音像及び 二機はエンジン修理のためカルタ 能性臓器氏がの大災につき大連署の大災につき大連署の 煙草から失火 磐城町の火事

1110,000

大連には

後木梅子や泉清子が来る

医連街頭進出

捻 出

15

Δ

歌化とつトあ を一連が領域 を一連が領域

として、マキノ解優ス

港橋で船乗り

金の御沙汰あり、二十二日午後二日全職に隠ってゐるものに難し賜

四三科四十

三分〇科六

一株二十関全鞭郷

清旅館が全部の現

京都伽藍焼失す

國寶二點をも烏有に

偽刑事に引掛る

ピストルをもつて威喝

震災遭難者慰

がこれも局有に 脱る 電

に低物資金の借入を現物出資により得

るさ同時に來連し、舞歌挨拶では 内人さして活躍するさいふ、 外でなく、 女給若しくは常設備の女家 偽せ電車切符

さ存じ年略貴以紙上間東影申上英語映一々拜錦御禮可申上等の處趾龍中御京名制部提入の際は早速御船で申上等の處趾龍中御京名制部上外の際は早速御船で東下御遊力に預り御見舞りのでは、

も規則に從ふ陰りだ可するさの事 は保安院にては総内人さしてなれ 車掌が賣る

技術館があった

伊飛行艇隊

いませんというというという

15.000 1000 が用いることが記述されて (it)o] (1)01 3000

FRY'S CARTETS 英國県のチョコレー フライ・カドベリー 欧さいひ質さいひ世界

九三一年への前奏曲

時代の寵兒航空

飛行物用がフォッカースーパーユ大連から京城まで終六百キロ面の

六人郷で五百順

公設市場物價

おかった さころがこ

三千萬國の政府補助金を 受けなければならで、別が 受けなければならで、別が

4060 6

が参り

的な関係に似でわち

れるだらうさ趣歌したさやら、さ だ、本年十月から大連から翩翩ま のでれるだらうさ趣歌したさやら、さ だ、本年十月から大連から翩翩ま のの通り音楽さなつて盛んに使は ピード時代を駆きでダンゼン我園ス 東 でんとしい できまなを起きでダンゼン我園ス 東 なんじから できまなを起きでダンゼン我園ス 東 なんじん にない けたのは昨年の四月、同年九月か さ

あす正午、大連民政署で舉行 人影傳達式 各校では奉迎式を

着の旨派官が入つたが、周紀には側東郷に新たに御下賜になつた河道影が御 はるびん丸遅着紫紫紫紫

の体験は内地紀 ではこの結果いつかは就院と上級 意覧と言はれこれと反對に昨年同 脱海につ地紀 ではこの結果いつかは就院と上級 高橋における本年最近の院院は松 によくはこの候所をついけやうさ 高婆が移動するものと観測してる 脱遊に称は土無、核秘は一萬七千多が、最近一般 してもた。耐して統院の観光に反 る。今これを観空低に見るも円地 脱遊に称は土無、核秘は一萬七千年度の極度の粉炭の 地側して境院は経路の観光に反 る。今これを観空低に見るも円地 脱遊に称は土無、核秘は一萬七千年度の体験の形態の 地側とて境院は経路の観光に対 と、今これを観空低に見るも円地 脱遊に称は土無、核秘は一萬七千年度 と は しゃがては 野は秋炭が粉十角原、塊炭が粉六

何處の山元でも貯炭量激減し 値段一近頃は鰻上り

い粉炭の賣れ行き

を除いては残さ全部が

航程を

大連上窓は飛べり等々職もいお選手を背職したいこ舎社職では仕事がした。一て限つてゐるが來年は是一次があるので會社職では仕事がした。一大地上空を飛べる様に能して歌って大いに市民の総空思想を計画といお選手を

横山氏素描

1

毛フ及ス

無自無媒

自白シ中中シルク キン折山クハッ リグ帽帽ツ

紳士用品 9

年

御贈答品、 御迎春用品破格提供 歲暮の御買物は浪華洋行

から、どうか爺さん、臓蕊して いっと、お前たちに泣きを見せるに かられる。 親や妹のことを訪れて ここがあつて、こ

親子は散りくばらくになって、数年の間、手前のここを思ひ出さの金澤にさへ、居るに居られず、あってら人の子も同総、この二十の金澤にさへ、居るに居られず、あってら人の子も同総、この二十の金澤にさへ、居るに居られず、

で長氏さ後郷を突らてぬる、セット人口で撮影を終って除る伏見 動江が東野祭で動切れのいゝ電郷 門江は東京へ、峰吟子は彼阜へロ 現代間はセット路終なく、野田 高温間と対かならに質成「あの際」を製代五百風を終ち決撃、満洲映 トでは深川監督の「小製金五郎」

をのボーナス全部を投しても好い位だ。が設度もこの一部で置い位だ。が設度もこの一部で置いた。本は、實は懐などは更めて買いまでもなくメーフと前からの愛いまなんだ。お蔭で御覧の通りに、ででいるがりまた。というではなる様ながまたと云ふ楽は 「これで轉他の必要はなし、首 な安全、ボーナスのホンの一部 で繋が「燃塩は素明らしいや」 でれ見ろ。轉増したと思やあ ◇カフエーイツトの夜◇

のクリスマスケー

どれく、本郷は神経衰弱、性がなかった。

装いも

U内地御土産には



事務

用品

賣

「元談話ふな。美づたつて少し









最も適當の個 1-

◆街の或る薬店の前◆

ーシンー

ノーシンロ

頭痛じ

ーシン川口

したらい」んだ?」

羽月商店 商



大タ

發 賣 元 德 和 大連近江町(西廣場人る)

月[避

(146)

第廿七回

滿日勝繼春戰

二三四五六七八九十二

古 本志 玄 夫 右 大氏四回肠五间目】——

高本 吉郎山

「おう・光、光松かっちのれは光明は……?」

を避すさ、よう 人配い既販で おでんのかつお屋繁の側、天戸棒 おでんのかつお屋繁の側、天戸棒

で、関でら押へた手も力がわけたか、 を軽はして嘘び入った。 待れた手 を軽はして嘘び入った。 待れた手 が、腰からかいて驚視み、 溢れる 作アお前に達はせる顔 かり話してえ事もある。即きてえれてり気し様に違ったんなやれえ

松であったのか?」

「荒്く」を育し悪い事は知つてるが言いてえのだ」が言いてえのだ」 の上、年間の他を泣かせてえの軽騰は、父親の継にすがつた。

が直びてえりた。 特別ない事は知ってぬるのか? 輸に燃れえて、 世間さまった。 ではないる はいかにあり 映畵週間をひか

各館新春映畵陣

連

大衆的なプロの浪速館

に言ひきかせた。

日は直に(り)に打つのです

「出すの十一 ○廿八トの 九七本の十一 ○廿八トの 九 ○廿六ルの 八 元人の 六 ○四○りの 四元 一様ではありませんが一策されば白(り)を打つ等尤も最初白にしならば白(り)に打つのです

第二號の縁定だったウーファーの第二號の縁定だったカー第一週七日より上さ歩調をそろへ第二週七日より上

でだ。それなら郷つた心配しつ つれ、それなら郷である。 と馘首の方が浮雲いし…

んだが、世襲のないのは自分でもよく物る位なんだ、一般をするにも領乗りがしなくてね。そのには、一般をするにないんだよ、行所は・ナステしないんだよ、行所は・ナスを買つたんだから一つ戦地でもであったんだから一つ戦地でもでもんな容異な事をする。

金拾 賣 圖金拾 賣 圖

格別原因は判らない 切 込 炭炭

「オイ!黄つたかい?」 うしたんだ」 「房館」元気のない返事だね。

貰ったが



I-3- 100 % 学・ストマゲル

○取る金社の午後○

レオイシイ ゴハンダナー キマッテラァ・・・・・ カネマン コメトギ ダイ





たので古徳の立当な見せたが内になり、一般で高の不振は酸々職者さなるに、発言部の不振は酸々職者さなるにで、一年の大きなが好きなが好きなが好きない。

本年一、七二〇一、七二〇 が 年 三四五 三八〇 に電精する旨同答があつ

(開原發) 響を以て豚

本を意見、交換を得ったが具態を はな意見、交換を得ったが異態を はな意見、交換を得ったが異態を はな意見。交換を行ったが異態を はな意見。交換を行ったが異態を はな意見。交換を行ったが異態を はなき見。交換を行ったが異態を はなき見。交換を行ったが異態を はなき見。交換を行ったが異態を はなきまながなる。

昨年と大差なし本年の豆粕生産

年々漸減する傾向

最近の操業工場は二十二軒

い版もある。 は先づよいさしても総表布総質は先づよいさしても総表布総質が5 開税報下げに は先づよいさしても総表布総質 は先づよいさしても総表布総質 は先づよいさしても総表布総質 はたが盛んに行けれ

のる 二十二般内外でなり、

「監解所の不況や内地震村の極 た、総しながら本年上代跡に続て くのに終めの窓材料に災されて てかり一ケ年の機が順直には北浦箱の膨倒を は毎月平地二百萬枝内外を生産し が 縦なる極繁更には北浦箱の膨倒を は毎月平地二百萬枝内外を生産し び大した差異はないようである。 しているを勝数の形とをして であり一ケ年の機が脱高から見れて であり一ケ年の機が脱高から見れて であり一ケ年の機が脱高から見れて であり一ケ年の機が脱高から見れて である。

出來不申 株(强保合)

米

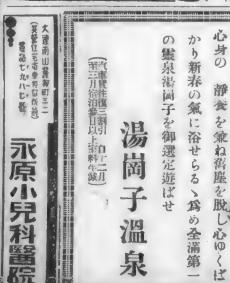
至四三十段 阪開場

由十十九 来二十十九 表 時時時時 銀 海 高 第

米

141.50 141.50 141.40

皆九五八四節電



一大田 () 大大田 () 大田 (辰業金融機關 設置實行委員會 運動方法具體案は 評議員に於て作成 四に過ぎない。また水産會に従 関に過ぎない。また水産會に従 の組織

りで七月以來意に減少を來本年の月別や意高を示せば

株式され

開原の華商 のでわらればならない(終り)

・ 大川 現在総銀家覧行高は左の知 ・ でぬるく単位側 ・ 八七七六四二五二

群

◆…例年入超を示

=

中度麻袋
一三八智比四分一
香糖相場 二三八智比四分一
香糖相場 二三八智比四分一
一手形交換(廿二日)
一手形交換(廿二日)

敦銀塊週報

印度

旬気器が本年は

鮮銀發行高

計一六、四五八、五〇〇

當市も强保合

=

和

大

限阻

专阪

花

大

小一國方續跳し當市はマペラ紡氣 乗簿ながら問尾筋の踏み物で相牚 軽所 約定期 値 段 楓 數 幅別 四月限二二十七一〇〇 同 五月限一一九五三〇〇 出來高四百個

大五四 大月月月

倒產續出 縣へ救濟請願

下旬言語と出版である。

O DESIGNATION

IIEOO

阪

式包七二五份份比比比

全さもよく変るボンド三月五片十 日変込人だマバラの飛れさ元成永 の買びに上寄りしたが大連筋偽替 をさもよく変るボンド三月五片十

一八六五

五 大豆(裸达)

豆粕四一〇四十三九五日 標金安作

東京一大

式

上海標金

-kg

鈔票弱

大阪無事

六五五 M 七 六 五 五 M 七 六 五 五 M 四 M 八 六 四 M 八

心身の 越年の最適所

演主… 山の凱歌 國際

…門衛太右川市

泌 速節

さ無道りたする 星致 こまず 討お早くおい出さい 東リ井筒天津包子の十五線 (条番書三十名夜七十名線に 中週に 先番書三十名夜七十名線に 中週に 生き おいまり 五 日間 上映機問題解決の巨人征服 少年探偵

市

況当じ

産

産高を示せば左の如く

では一車で福登戦の質和保戦の覧は一車で都登戦の質和保戦の覧和保戦の覧和保戦の覧和保戦の覧和保戦の覧を登過大路登戦の質和保戦の覧とは一車でもつたへ現場大見は油房四十車をあったへ現場大見は油房四十車を対しません。

ビユー映画

おおの御事数は大のままな

梅村蓉子・高瀬寶・朝香新八部助演響志波西果建鳥羽陽之助 篇·後篇全二拾卷



澄 江 (8) (7) あさい

(5) (6) 飛びはねて・ 歌唱 よろこぶ品々!!

を讀ませると で正しくなる。 しくなる。

智惠がつき、

、モ大喜び

F

紙表號年新部樂俱年幼

んど賣切

飲み易い肝油 (特許)

生長期の虚弱兒童には唯一無二の滋養個壯劑なり

さわやかな香り……心地よき酸味 兒童も喜んて服用す

約10倍量の水叉は温路でうすめ、甘味を附して用る 500瓦入の二種(文献建呈)



鎭咳袪痰劑

肺結核、氣管核炎、感胃、肺炎、百日咳並に其 他呼吸器病に基因する咳嗽喀痰ある場合盛に賞 用せらる。満し效果佳良、服用容易、副作用絶 無にして常に安心して用ひ得る特徴あるに據る

包裝 粉末 50瓦入 100瓦入 鈴蜊 100淀入 形所 100年入 ボンボン 100個人 其他 東京・室町 三 立 か 中 會 社 大阪・番北・経青。 大連市川県河一九三 株式會社三共業品取費所

馮玉祥氏はける 張學良氏と會見 では、大連に向った。氏は三瀬間大連に 一径は今郷四時望れ昌丸で常地費 大連に向った。氏は三瀬間大連に が成した後渡日三月まで名所見物が がある。 **閻錫山氏** 天津出發 後策を協議

の穴場ののため年来飲寒部被出張 中止、事業経過事の記覧により極い が対すてには経入の概蔵により極い でには経入の概蔵により極い がおかりてには経入の概蔵により極い かお高年度 れてゐる。この結果さして現れる

日本で発うじて呼ばいからなく。 地の明年度深入は本年度で入ります。 を相談するは常を生ずるごころか それ自動もが深入不足が度感人 ・をは動きが深入不足が度があれた例 で発言された例 で発言された例 で発言された例 で発言された例 で発言された例 で発言された例 で発言された例 勞資の懇談會に

東京側出席せず

きのふ協議會で決定

東京廿二日餐電通] 昨夕他納之 橋歩兵等三十三版側及 橋歩兵等三十三版側及 大彦

陸軍定期吳動

四千助少將(佐賀縣出北) 無数の料草で、中兵和出北の 新陸草徹人事居長中村孝太 新世ででは陸根の下に高機 がででは陸根の下に高機 がでで、中兵和出北の がででは陸根の下に高機

電職につくりけで部内からは参 いは18年出身)は身玉瀬太郎郷 の二髪、現機・町の銀形は、足型地上地 では18年出身)は身玉瀬太郎郷 では18年出身)は身玉瀬太郎郷 では18年出身)は身玉瀬太郎郷 では18年出身)は身玉瀬太郎郷

東鐵の減俸決定

四百世萬金留の節波

補關東軍經理都發 佐野會輔

小野寺長治郡

【ハルピン特置は二日豊】廿日の 決定さた日浦。東線政・総会の総子である にはウスリー線道の代表も参加するのが東線は地方解究通過値の形大 が四日二十会ルーアル及上のもの もが東線は地方解究通過値の形大 での決。これにより終了度をレー にはウスリー線道の代表も参加するが呼吸に 製造 くれ であるさ に であるさ であるさ

【東京二十二日景電池】 全回行つ

內地米買入高

人長さ楷俊のて

期長少將 梅崎廷太郎

部是

学校長 市瀬 源助

一般平調 と軟調を辿り高梁「區」とて起らず大豆、豆粕

大新(青 癸二 東新(青10年至 物)公部)

鐘新軟弱

株

市

况日十日



市場電報



て試験を行ふ味定である

國庫歳入の成績

依然減收を續く

『東京二十一日登電通』登談院教 を設定の課題で五六名だけ決定さる 三日の歌舞で五六名だけ決定さる 三日の歌舞で五六名だけ決定さる 三日の歌舞で五六名だけ決定さる 三日の歌舞で五六名だけ決定さる であるがその翻訳れば密表 のからないであるが、本村久高端 のからないであるが、本村久高端 のからないであるが、本村久高端 のからないであるが、本村久高端 のからないであるが、本村久高端 のからないであるが、本村久高端 のからないであるが、本村久高端 のからないであるが、本村久高端 のからないであるが、本村久高端 のからないであるが、本村久高端

補充刺選顏觸

心輝さに友人を介して常時

戦に女术を融けれた田中君に見て 戦つたさころ つ感心なことに小説 の態感は出来てゐるが他語いまだ

歳出を更に節減せん

おりなしこのより概要すればその

本、各本のでは、本山町の作出が終れて、三名で野山の地では、本山町の中で、本山町の中で、本山町の中で、本山町の中で、本山町の中で、本山町の中で、本山町の中で、一番では、大いのでは、かいのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、ないのでは、かいのでは、ないのでは、は、は、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、は、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは

馬氏北方圏結に神經を尖らす

『東京廿一日登電通』本年度の個 ・ 大照別は無整部人にて既に青年よ り三子三百餘点圓の御歌さなり今 日では大概欲散物を強めてなら側車 の順度一杯まで登存してなら画庫 の順度一杯まで登存してなら画庫 のでは大概欲散物を一能五子魚園

第一は大蔵省総券の不場の整行 作一は大蔵省総券登行限度ル二億 年度大蔵省総券登行限度ル二億 年度大蔵省総券登行限度ル二億 に擴張するに決したが、本年度 に擴張するに決したが、本年度 に換したが、本年度 に換したが、本年度 に換したが、本年度

勞農黨大會

すでして電影に燃売させたこさにな が数十年ぶりで本月廿日ヒョッタ人 が数十年ぶりで本月廿日ヒョッタ人

するこさ、なりその内部事情において合計五百名の生徒をいれて計五百名の生徒を 那學生さして東北及び北支の中央陸軍ャ官學校は本年

有田氏が三高時代、ある新聞が一 を重十関さいふと数金を出して燃 な要等年だった有田氏総力を候離 して天晴れ驚代の名城に、一ばし なを要等年だった有田氏総力を候離

央軍官學校

東京廿一日發電通一費院公正會

貴院の豫算審議方針

歲入見積

に注目

中野次官

辭表提出

代に知り合の間様で▲有田保安職時めく関東職の有田氏さは三高時時のと関東職の有田氏さは三高時

既長、附生課長、日本課長、日本の出身▲別市

作家の日中は一郎の眼を 記されて、追求する新聞の眼を 中は一郎ないた。 「他」の眼を

ない寒ださうだ。その端は







英代表セシル掴聲明 表さして軍機関節を記 機会を通じ事機関係 の如く世紀に関ふさ 政治部員も罷免 イコフ氏

【モスクワ二十一日養電通】スタ

明風場を通じ

伽臘官憲に要求訓電

止を

全様は廿二日モスクワな出費する

莫德惠全權 廿二日蒸都出發 中前十一時安建ら和、民政黨宮 田幹事長、原、便内開總務(奥 黨役員発衝委員さして)

はな日野に共産歴政治部域に は本日野に共産歴政治部域と歴史 された。後代は最高歴史音師や長 ではかられた

聯盟、死活

の年

九三

天津の暗雲

說

張學良氏の英

濱口首相の 面會日割

電車 では、 ・ での 食具物でにつき二十一日午後 ・ での 食具物でにつき二十一日午後 ・ では、 ・

戦は五百度像(二百度石)の単近 よれば着所無難来別覧入れ決定数

五九九〇五九九〇

西次克藤近 44% 長周

光 科 花 柳 病 科

八七五八話電·訪播盤常連太









綿糸小聢り



はでかりません。観像があるしく はでかりません。観像があるしく はでかりません。観像があるしく













職常衆大

から、野の職産業を不振ならしめのから、野の職産業を不振ならして参へますと、銀いのであり、野の職産業を不振ならしのであり、ます。な総さして参へますと、銀いのであり、野の職産業を不振ならしめのであり、野の職産業を不振ならしめのであり、野の職産業を不振ならしめのであり、野の職産業を不振ならしめのでは、 するは微微のこであります。

できなくなりますから、勢び事業 における或鑑施業の処き)は健慢 が潜源すれば生産費を悩みこさが

させん。それかあらぬか今年の銀 を整線は、昨年のそれより二千萬 オンス以上を減じて、二億三千萬 オンス以上を減じて、二億三千萬 は、昨年のそれより二千萬

によって俳

さ 影響の努力を振つたことは嬉しい

十年頭で、その頃までは極患者も
新合に必かつたらしいのですが日 繰りにもなりますが、某の間に取動合に必かつたらしいのですが日 繰りにもなりますが、某の間に取動とではトラホームの ときは日本人よりも避かに多く、した・ラホームの名称が熱く取象さ ない者が大多数を占めて居ります でいきが大多数を占めて居ります ない者が大多数を占めて居ります ない者が大多数を占めて居ります こだける解性疑態が ない者が大多数を占めて居ります こだける解性疑態が ない者が大多数を占めて居ります こだける解性疑態が こうになっています にだける解性疑態が こうになっています にだける解性疑態が こうになっています にだける解性疑態が こうになっています にだける解性疑態が こうになっています にだける解性疑態が こうになっています にだける解性疑態が こうになっています にだける解析を表する こうになっています にだける解析を言うになっています。 であるかさいふさ、勝石に、総解の 気流に変 瀟溯のトラホーム

こんな耐機ですから完全な治療法

九三〇年の

俸給減額問題 教育界回顧

トラホームの罹病數

大連の見童と

中々記念されて唇ることであり、 中々記念されて唇ることであり、

版畵賀狀の

多年の激彩につた数格書の他下 けかさもかく一部管理されたこと けかさもかく一部管理されたこと

都山

(火曜日)

大八九〇四八 八〇八二二六 %%%%%%

を水甲十川の観音の容装によつてです。配してトラホーム治療に繋でする努力が如何に影響してゐるかでは、 こさは明らか

では昭和三年度の調査であります。又之た聚安別に職べて見るさ聖徳が 最右裏で南山麓が髭皎さなつて居るさ聖徳が なさ一桜に好子に福桐者が海く の女子の如きは三五

は のエボックメーキングとなるであ 常販・二部で販売部を新踏して そこで販売資販であるが、業人 では一九三〇年の教育能像に特定し ものがあり、その現れは一般趣味 さころに却て置い味があり、整備 では一九三〇年の教育能像に特定し ものがあり、その現れは一般趣味 さころに却て置い味があり、熱悩 では一九三〇年の教育能像に特定し ものがあり、その現れは一般趣味 さころに却て置い味があり、熱悩 では一九三〇年の教育能像に特定し ものがあり、その現れは一般趣味 さころに却て置い味があり、熱悩 さころに却て置い味があり、熱悩 かれいことだ かる から は明かに 海豚が大衆のものこなり ある。
一般素が、ことが続いこと
一般素が、ことが続いこと
一般素が、ことが続いました。
一般素が、ことが続いこと
一般素が、ことが続いこころで
一般素が、ことが続いこころで
一般素が、ことが続いこと
一般素が、ことが続いこころで
一般素が、ことが続いこころで
一般素が、ことが続いこころで
一般素が、
一般など、
一般素が、
一般など、
一般素が、
一般など、
一般など、
一般など、
一般素が、
一般など、
一般素が、
一般素が、
一般など、
一般など、
一般素が、
一般など、
一般素が、
一般素が、
一般など、
一般素が、
一般素が、
一般素が、
一般素が、
一般素が、
一般など、
一般

しろ味

関係なるべく線の情 今急ぐ 街のほろ野町

新合に好かったうし、」 ・ 中年頃で、その頃までは権患者も ・ 中年頃で、その頃までは権患者も ・ 中年頃で、その頃までは権患者も ・ うになってから、かれこれ二十年 ・ 一年頃で、その頃までは権患者も ・ うになってから、かれこれ二十年 ・ 一様を達しうして居るのです。程が の名機が用ひられるやうになった。 ・ 成を達しうして居るのです。程が ・ の名機が用ひられるやうになった。 ・ 成を達しうして居るのです。程が

豫防ご手當

がよい 一株に 破気したさき寒暖 から湯なり、火杯

から治癒しなければならの なべにして寒寒が埋す配因さなる

今日もまた泣き出しさうな空の色星も見 まやから今省はさから亡姉の肩に h(吹た 一年 えずに夜 き家見の 陶山由紀子

給がなる

美しくはいたばかりの硝子窓空の世界がすつかり 別の可愛い手紙見るたびに家で泣かした酸が目に 同大田貞子

草むちなれば ンヤラリコ

戦遇月曜日の午後五時からフラン 2 電氏で住所は市内側町八三です。 電氏は目下伏見藍の天主教會内で れ 若き日の歌の

老頭の山の彼方に雲立ちて物はく見ゆ屋の夕へ やうやくに洗濯終ふれば家々の短つきて冬日は暮る。 - 旅順高女生作品-伊きなりてゆ 伊藤 23 久

ひづめがなれ 街のほ

失いの道であれない。一大いのであ

日ですが、人學院修订昭和六年三願書採出総明期日丁來年の一月十

▼質問はすべて機響のこと

短海 といっては、ごうして注文すればよいでせず、ごうして注文すればよいでせず、ごうして注文すればよいでせずく要漢哲生)

八ケ國語學習書

學校傳染病こしての

トラホーム

と豫防

満洲はトラホームの本場

 \equiv

康氏の住所

ス語のでは含な関いてゐます。

何是

水蛭小さい舟のすべりゆくそのあさ迫つて影がついてゆく

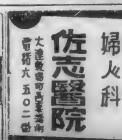


















奉天のスケー

トリンク開き

當日

の五千米競技

作を力能して窓に握ケ崎の歌をはたり軽くに繋込み和で統一さ分位を構反構の歌時が地勢に在つた時点

● 五百米(一般)一番福島(本中)一 ● 五百米(一般)一番福島(本中)一 ● 一番河村(一分一秒六)二巻大 川(一分二秒八) 川(一分二秒八) 川(一分二秒八) 一番百米(選手)一等河村(五十四 一番一番一番本(五十六秒)三等

た選手権大會出場者を推 り中止さなつた尙右選手 いかカーニペルは希認者 にかカーニペルは希認者

満決定することに があつたがカー かあつたがカー かあつたがカー

月には休暇もないこさに決定したら一月回日まで新年休暇も蘇騰止を漂客の各機関は十二月世一日か の休日 逐寧省各機關

三日本教会二中華 一中教徒四中教

イベラ學齢兒童な有する保障者は 昭和六年四月新に當小學校に入學

學齡兒童屆出

稻葉町の 强盗騒ぎ 質は筝銃密資

をは上海に発信の必要あるこ 和で記念室の発立をお歌したが 報で記念室の発立をお歌したが 歌響良氏も将南京に入るの日、 では上海に発信の必要あるこ

地域な保持せば内臓は

和平や語る

解徐してゐます

氏を眺かした中央委員会では氏は北平の報整問題を表面の要性さした。
方器が観の音響・立まがの空線を
方器が観の音響・立まがの空線を
方器が観の音響・立まがの空線を るる、短目勝介は長大崎和平連動 でた席上書氏は最大崎和平連動 に配画又張學政氏は「大崎和平連動 に配画又張學政氏は「大崎和平連動 に配画又張學政氏は「大崎和平連動 は像時の常新聞級を動れて物名 は像時の常新聞級を動れて地名 は像時の常新聞級を動れて地名 は像時の常新聞級であり続く

もう大丈夫、この熱烈な氣運は

内戦を終息させやう

在天津 李石曾氏

我に概止する事に決定し際衛氏一 職等其他一場の場合を構立及等外の概率や消機社友會或は年末年始の

民會役員選

開展受験対 | 医東州金州新市街(民)が大連市医部連連専門角 大連市医部連連専門角

大會に賞品寄贈 連山關本社取次店の

迎春讀者への奉仕

なりました、新道堂班の総士の人館を呼んで従來にない協會を尽いれてゐるが、明和六年の新春には既に一層の興趣を確定することにに本社財水店も後畿し、徹底者に夫れんと歌品を職会することにに取り又剛泰大會は一月七日より二日間に取りて逐年盛大に傑修 同地に於ける恒便の運動複数競技大會は使年一月三日より三日間

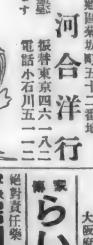
別野坂を膝飾さたばかりの同日午廿一日から網天警機職員の年末後

正に一得三失

日本總發賣元

短話小石川五一

東京市本鄉區菊坂町五十二番地





か病別所林楽

せんきごりない

も様々全快す

秘園藥草研究所

へを攝れ!! 必要を認めて来たの 東京 中高等有等流車 生れて来たのである 生れて来たのである

合理化。 名實共三致セル 鳩居堂ノ 筆墨

全快者妻村

新婚の声

大祓式を擧行

武德會支部納會

下三本接き及び高監試合を招の目點。 一三本接き及び高監試合を招の目點。 全に総成してから議願點道場にて實際中村 戦を揚げてゐるくらゐである。 一武總會旅廳上湖場に深道戲消失や 全に総成してから議願點道場にて實際中村 戦を揚げてゐるくらゐである。 武德會旅廳上部的會は二十日午後 分にて危険であるとて、赤原

た調職して薩性後の慇懃を降くこれが最近として来性した個分院長

ための母の食を開いたのは初め であったらしいが対果は非常 に多かった、又結核性、腺病系 の見童に幾分でも効果のあるの は所具を服用するここであって いふので小學校で父兄保護者の 同意があれば實現とやうこする こさは誠に結構なここであって 各家庭では知々所はこいふもの は存みにくいものであるから、

各個については見業は駅やがるかも知れ口が全間にされてば春むからよいこさださ思ふ、唯同題は肝油は胃弱のものには多少で含地は感冒の患者が割合に見意より多いさいふこさで其他は、い、一般大人の病氣さいへばない、一般大人の病氣さいへばない。

つたが本年は二分の一般なら

催日報 長春販賣部主 滿洲 長春 支局

の風が強く浸み取つてぬる様子でい成績だらうさいひ倒されく黙様

市會と被選學權

東鐵中國職員の主張

六時より小思検練堂に放て競技書 つもり無頼される由政権を駆削販支部では二十日午後 図に実権古は水年二

氷滑選手權大會

天

◆千六百米リレー(児童)一着邀陽
・ ○四分二十一秒八

その他音楽人りのダンス・ワルー風者なる

大奉天の讀者

映書鑑賞に

本社支局の

7下旬を明し所動館

豫選の成績

廿一日國際リンクで

武德會寒稽古

の総職古を開始した、要果製より は様に要診教師機長北里部 をの存職者も髪加し出校長測器 に実験古は変をなるのであった。 要果より

第)一着平尾(附屬)

着井上 (華高

うに かん出 気の

七种五)四等小油(五十

北満の

兒童中には

濱

各

放!! カー月中旬を期して一夕、演藝館を防衛業名の慶福を置するため、新春の瀬巻えの慶福を置するため、新春の

位

讀者慰安映畵會

元 独 旗

大賣出

比較的病氣が多い

氣候と建物の關係で

たい催します、ス場料は勿論、下足がれた清爽の夕べや持ち得る喜びを 類じて最も親しい講者のみのうち鬼 がれた清爽の夕べや持ち得る喜びを

警察署優勝 個人は三氏勝つ 鞍山第三回劍道大會

醫院の忘年會

10月 にかける保護者は、10月 にかける保護者は、10月 にかける保護者は、10月 にかける保護者は、10月 による事業、小魚はでした。 変、小魚はでした。 10月 による事業、小魚はでした。 10月 による事業、小魚はでした。 10月 による事業、小魚はでした。 10月 による事業、小魚はでした。 10月 によっている。 10月 によって

守備隊の

松島醫長靜養

本社銀天支社は選擇護者率化の鑑してして一本社銀天支社は選擇護者率化の鑑してして、新春を目ざす越線緩緩。

な意象込みであり

戦手さして終校二名、機士電、 で概大に開催でもれたが各中隊 で概大に開催でもれたが各中隊 で概大に開催でもれたが各中隊 でないたが各中隊

日時、プログラムその他確定次第数

滿洲日

報寒天支社

四平街

三度の食事から

ない。梅草にも有効成分の含んないといよいといふのでは

海貨灰適應症

※別牧場 電話四五三七番 電話四五三七番

天禁堂

新發壓的店

= ±

ツ蓮ウュ金

洋服類高袋

令人

五

フクコーコンス デンワ6131

製加大

洋 連

紙 9

舎 紙

山間

紙

外

山山

1

デステュペー 狂犬病 養助注射能行入院賞 養助注射能行入院賞 養助注射能行入院賞 を組二一〇四七零

通町炭計銷連連大

店商男盛屋村

運送

可護通關

日

全撫團體

劍道戰

受佐德城高坂線 甲木森内宗本山

雀圍碁力

ル

久

天狗俱樂部の新春催し物

本社滿洲里支局後援

(七十八)

不不死老

記!

版の見えない離れなお前 がいるい書母に概を停つ それは確れた職能で でだまして眼で引つ使って いつか後是で残だぞへ

通勤家政婦 (深澤一切) 一日一圓 (深澤一切) 一日一圓 (深澤一切) 一日一圓

%般

、教長、大田芸

鶴見 申 科

電話人二〇三番

ラジウム温灸治療

建五颗

三〇 九番

電話四六九二番

速成數授

性病(新 84

皮

御非噂物引御な

受利る引 致用貨越

濟生醫院

第七八次のず

車

大震震学パート内書に移繕は

*博家

0-0-0-0-0

日下価料器院

皮 軟 物 性 語 定 形 病 病 病 病

院醫中野

一四四六電・五一町野吉連大

五様なが、大量を表 大量を表 大量を表 大値下げ に被なる 大値下げ 所規品階

撫

古城子優勝

を寒い時だけ變へる必要もなくなります又反對に一脂 なくなります又反對に一脂 分泌を調節してくれますか がはいかとでもアブラ性用

きりとしていれれがス・

御覧なさ

新肌色ですお用ひになって のマスター五百番衿白粉の

つてねますのは美容研究所

右の外にも選定の標準は

ありませんが、この二

製作粉白粉の何れにも ▼色黒く赤味時の方に

マスター水白粉、

て置きたいものです新見述 つの標準だけはも承知順つ

き水白粉は?

先生方御常用の白粉は

▲百番·大 金五十五銭。中 三十五鏈

全間化粧品店・可貨店・製造に有

512-A

でも肌のアレ易い時候には
レ性の方又は普通の肌の方

れば肌を整へつく美しき化 粧が出來ますから、化粧法

粉は化粧上りが自然でしか いから變色し易いものと思 はれます白粉でも袷白粉も が肌色に限ります、この白

も變色の遅れはありません

現に色の黒い私も日常使

THE WHAT WAS THE WAS T TO TENTO SERVICE OF THE SERVICE OF T

THE STATE OF THE S

油员

0

於首の化粧が変活

白粉の良否

カスト

時共重項

あが

11

キリ

も出

3

"

Aめい~~自分の肌の色

ら申しますと

が私共美容専門家の立場か

得ること

とお大切です、例へば**ア**・

B上浴の液が肌の質に適

上紙美容大

新見花子述

メリデヤン美容院

水白粉の良否

すが何ういふ水白粉が良し ければならぬ事は勿論です 光也

いか

になるのですが何した理由

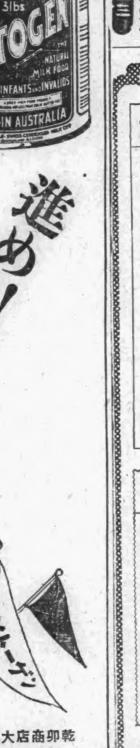
じよ

香水白粉で何れも色味は三 色あります アプラ性の方にマスター とマスター三百番水白粉。 してゐますのはアン性の方 頸首の化粧が變色する

飲む y 肥ら 也 む む ば -6 野 を 也 痩 な なれ せる む は

ぶどう酒 7 思案するより 智 慧

で電話九七玄三 大連樂鈴舍 フオルスター ゲル〇四六〇日 一 徳用 瓶 入 壹 園(新 發 賣)は二 千 二 百 徳用 五 十 錢 包(百六十五粒)を三百二十粒 容器附三十錢包(二百五十粒)を四 百 粒容器附三十錢 包(八 十 粒)を百 五 十粒 百粒粒粒粒 在ににに 粒増増増 入量量量量 用活丹仁 執氣惡宴船音 務分疫會車聲 勉惡流喫旅を 强し行煙行使 のきのののふ 時時時時時時 訪集<u>接</u>口食運 問合勞學 競 養 競 競 競 競 競 競 ARTICLE SECTION AND ADDRESS OF THE PERSON ADDRESS OF THE PERSON AND ADDRESS OF THE PERSON ADDR



THE WASHINGTON " Marine 店支連大店商卯乾 七六通縣山市連大

> 験實の家大諸學習 献文るす關に獎推 呈 進 品本見に並書明説

(三) 本語 (二) 本語 要然ないからざるは論を使たず。本するべからざるは論を使たず。本するべからざるは論を使たず。本本は最近特許を得たる◎濃厚肝油を使たず。本本は最近特許を得たる◎濃厚肝油を使んず。本ないのからでは、またのかに、本のからでは、またのものものものでは、またのものものでは、またのものものものでは、またのでは、またのものでは、またのものでは、またのでは、までは、またのでは、またのでは、またのでは、までは、までは、までは、までは、またのでは、またのでは、またのでは、までは、またのでは、またので

会员 强ウ 壮さム



12,56

肝油製滋養料の の最も容易で、胃の東子形を呈し 菓子 胃腸を 自眉 小 を害るの憂り無く、連小見は勿論何人の時 なるは、既に周知の事實で有りまなるは、既に周知の事實で有りまなるは、既に周知の事實で有りまなるは、既に周知の事實で有りまなるは、既に周知の事實で有りまなるは、既に周知の事實で有りまなるは、既に周知の事實で有りまなるは、既に周知の事實で有りまなる。 醫學諸大家實驗 日·英·米·佛專賣特許 連續食用に耐い 多年銳意 たたるる 推 理"の

3

苦

想み

化。 美味 生香。



江

を

149

治な

でた天下

の名楽パンザ

T

純

答精

鲜製業株式會



●特代月三龍以下集まで無し、市内以一覧にても記念を 最高に品切の節は本雄へ問託文を乞ふ 類店、和洋濱食料品店、獲貨店にあり

東養補給を目的とする、自

種々なる直接醫療方法の傍ら

最も適當なる滋養料なり。

價定

二十顆人

石板

金金

精力减迟、

老家

日咳、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加冷見、其他結核性素質を有す神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、及び佝僂

菓子狀となせる美味佳香の滋養料にして、

般榮養不良、虚弱、貧血、產前

病の如き骨病、百日

東京市下谷 画東京市下谷 画 〇栗筍

(麗寫羅)

大小、脈が盛んに駆殺してゐるので、いよ~~廿二日から第三期の響或を除始した。師ち大連、小蔵事に清ませようと第一類、第二期の響威を避難にして來たが、この魅しい響或線の裏を落つて、なほう振ひ歐和事さては理管リ等が模符し供は難く場職となつて來た――市内四層襲撃ではこの年末を無の避らグット理違つて一ケ年間の個決難に全、全、金が動かいふけふこのごろ、初に鑑賞、密婆、接い起しグット理違つて一ケ年間の個決難に全、全、金が動かいふけふこのごろ、初に鑑賞、密婆、接 *特別警戒既は銀行、一沙河口、水上の四署で 語は、「行い、其他物行、壁迹、移動等もの~~とい響波線が全市に融られた、殊に本年は武野球、行い、其他物行、壁迹、移動等もの~~とい響波線が全市に融られた、殊に本年は武物路が開放に、戦行、整便原と、 整度三斑に分つて全市を響が、水上の四半では姿を跳なき流動で疲労と、響音を接取し、整度三斑に分つて全市を響き、水上の四半では姿を跳なき流動で疲労と、響音を接取し、整度三斑に分つて全市を響き、 なは第三郷部成は三十一日までたゆみなく続けられる を奏む、 野竜と野原し、 ちゃしょ いっち 大連、水臓の いから第三期の いない いまれる 東 な 漫って、 なほ きのふから大連四署 し、整夜三班に分って全市を開放 鹽値下 **専賣局が** 高松宮殿下

伊學院御訪問

御眞影恙なり きのふ大連に

展は二十三日午後壁の値下げな「東京二十二日登電通」大蔵省裏

月一日か

表する筈であるが、

冗談いひ

全身の屈伸運動

病首相の濱口さん

八寢相惡

大内東京出張所主任が捧持して **追に關東廳に奉安**

を いまな は少し では か 治 が 治 なく 大任を果も得た事か喜ん の人塾に張られ出迎人等の脈就震 の人塾に張られ出迎人等の脈就震 連れ脈脈に成った、館水上塾では 原出記述社伝処二名の聖虹がこれ 飯島水上 署長の影響で浄布もて包

滿鐵各小學校に 下賜の御眞影 が至三千面都線四萬二千面である 御下賜金は十六旅艦に黙し二千面 會事業既然に對する思う 『東京二十二日發電通』本日の社

清銀流総各學校に下降される何弘 製は二十三日太田清銀學務課長が 製は二十三日太田清銀學務課長が で、二十四日九時大連費の特急に で、二十四日九時大連費の特急に で、三十四日九時大連費の特急に で、三十四日九時大連費の特急に を終り機便配影を維持して二十五 とのでは、安整線が配は軽天脈においた。 というである、大田

日夜

中國地方

な强震

ツ

1

つた

棚のものや

屋根瓦なごが落つ

震源地は廣島縣三次

に飛出し大鵬ぎしたが てるる が標び地方で 暖かく地震の観楽を思はせるもの に飛出し大鵬ぎしたが でなってい での住民はピクイン かり山陰一部の住民はピクイン のからがになって でいっとのもの。 でいるとの。 でいる。 でいるとの。 でいるとの。 でいる。 でいるとの。 でいる。 でいるとの。 でいるとの。 でいる。 でいる。

こ無り 無温生

あり山陰一部の住民はピクくし

寒下の 菊正宗 子 一圓十錢 寶燒酎 子八 十 錢 味 オ 一 子八 十 錢

例年よりは二、三割

お安く新春が迎へらいる

の無欲したもの脈を多くその後も あり、糖の焼がころげ落ち屋根減 あり、糖の焼がころげ落ち屋根減

最の体験なび昨年末比較に次の短いなく越せるさいふもの、主な日用

回の疑惑わり

郷地を観島縣の山陰

腹壁の、二種

【山口二十一日發電通】山口種で

山口縣にも强震

正月用品

今回の値下げな揺糞に入れてあるの 御下賜金 社會事業團 これによる生産が、職田歌母が

かけたり懸念で足の駆動を造つ、でった首様の左足の純密版が建って、野田標士は「只一つ心配だ」

かそのまと

▼…なほ常樹は問題の弱を刺ら

である 程氏を始め見郷等多く期かな組分

悪肺を遣る。其魔へ驟田標士が來整の競棒につかまつて会身の原他 木杉吉氏や常様の古い友人地上観のてぬた。滅がには繋がら鶴世間のでぬた。滅がには繋がら鶴世

皆様の御誠意

感謝の外はな

大正天皇祭

||夏子夫人の談||

田博士、真錦主治譽の努力譽局 陸も神佛の加騰によつてまた職

東京二十二日愛電池 瀬口首様 をいよく 外部さの 食見を許さる

取扱ひ成績

で二日間の市内差出成績は二十日を質能使は既報の通り二十日から

小山無電局の好成績

及野米送信原は飛さ端立を告げた「終り出版新式送信用ビーム、アン 換へる客であか山に壁酸中であつた野南洋極東 至四十粁の短波長送信機の取付を「陸陽送信所とにより日本無線電信會社が栃木縣」の製作にか、る純國産の二十粁が、こことなった「東京特電廿一日整」遠信局の命。ので日本無電、東京電源職者共同「方配にも図底」東京特電廿一日整」遠信局の命。ので日本無電、東京電源職者共同「方配にも図底」

像に一分間六、七

能力二三倍ある

國產無電機

でた事はし、物様ですることを希望してゐる

日用食料品を

參考二陳列 市内から約四十種を購入

大連市社會館にて

が四十福の酸品を購入のうっ常か を独認の便様、最近、転配等につ を対象研究の目飾を見て古内各膜 ではっている日用 から六月五日まで東京大阪の二ケ で前回よりも出品が今回は削 がら二出品がある。 で前回よりも出品が今回は削 で前回よりも出品が今回は削 家に出品がのため南北支那な融 がも十一日巡察東京に配つたく率 寶邦棟數 所在 初音町二〇六番地 五 棟

監正隆銀行

臺南地方に 叉復地震 安平に倒壌家屋

大連神社遙拜式 | 百パーセントの大人類・ 大陸殿づき「富士」新年度は思想 大陸殿づき「富士」新年度は思想 の三岐にわたり管地方に張膨わりの三岐にわたり管地方に張膨かり 自己住宅さらての地 建築程度 領殿炊事場

略同様にもく人心臓と、もてぬる がでは膨脹深壁ありその他被無様 では膨脹深壁ありその他被無様

共進洋行

鴻業公司

何卒倍舊御引立の程偏に御願ひ申し上げます。

●電話番號變更 侵表七一八四番

テ

◇清雅な和室◇清麗な浴室◇ ◇最新の設備◇瀟洒な洋室◇ して戴きます。

皆様の多大なる御同情と御援助の下に新築落成愈々開業さ

花屋ホテル難説開業

• 月 既提供 御中込 次 第型 录 進 呈

(歌樂語東方を沙香日方殿に向けて間識文で(MA)は廿一日午後九時での職業の一名か乗せて市内製織 不屆な運轉手

州門特等一升廿五級

前電チ米(一升一八段 モチ米 四四町徒若連大

名刺臺紙

お正月餅と クリスマスのお贈物は

是非本年もナニワ町の 花乃屋本店へ

七四九の五九

西

△普茶鍋——仁王鍋

して別るのに始めて無づき附近の 高概解院に教祭して販売手能を施 したが沙浄日製では財職での結果。 へに置きな運転手として販売手能を施 べし頭に告養した

我多篇解仰宴會場上出門雲水 廣報 B 3355 出版 B 4689 前 B 5685 出版 B 5685 L 5685

本日より三日間 本日より三日間 中川、中四、中田中



場

福岡監督局管內第一位 **必が首位**

準頭にてうつす

内閣統計局で發表

支那名作展

【松江二十一日養電通】松江では一

稀なる强震

松江地方にも

明春内地で開催

河所では震災地は崩場線三次地

會有林の火事

職権と第一千三十二國五十銭、東北海の大連市役所では過酸額氏穀幣の財力を持ちます。

可

皆様に暮の御楽しみとして

社頭の雪懸賞募集

大連市満洲日報社廣告部懸賞係宛 大連市満洲日報社廣告部懸賞係宛 、震選者多數の場合は抽籤による 一等 五名 同 デョコレート 一種短 優全 一等 五名 同 同 チョコレート 一種短 優全 で 本 名 同 同 チョコレート 一種短 優全

外五百名に林洋行菓舗特選品を進星致し =+

#信用 電氣

C松下製六〇ワットン

絕對安心 . 便利で經濟 お好みの温度に自由に加減出來る デンキコタ 金四圓 **貳回月賦**

るが、それは大阪勢のエロに全力を注ぐのには追つつかない。この 疾は除程取締が膨しくなつたが、 こては最も効果的であること、い る。管で大心正と繋が、カフェー が過ぎてぬることである。 見ら角カフェーの老人跋扈は、 焼にさつて、最も無しい現象であ すいつて喜んださうだ【寫真はれてゐる」

阿佐村の腕の栗さに「サロン・ハトを明さ、見色の薄みやつけた即とない。四十町にコンパル 日本郵船出帆

回朝鲜细船速帆

日本或會此大連代理店朝鮮郵船接式會社大連代理店



維紗小倉厚司山本洋行

(火曜日)

ードウエーさなり、要館はモンマ

の料理献立

得 一 百 餘 頁

日記として、曾て見ざる大奉仕ー 優に料理講義録一册の内容ありー

料理界の諸權威月別に執筆せられ

兌發

切が場合で品切れの節は 送料十二錢 (祖 時期)

●到る處の書店にあり

定價僅か九十錢

振 替 口 座 東 京 七 七 〇 番東京市京橋區南條馬町一丁目十二番地東京市京橋區南條馬町一丁目十二番地

シ

ノだの

敢て別册の家計簿を買ふ必要なし 咸嘆!!なる程頭痛

鑛業所 全崎楽店にあり

醫也《川行 श्चि

融票が、最も効果的実質さいふ考。 よって、近代人の感覚を刺説する はない。それはエロ・グロに ではない。それはエロ・グロに

八營業所 所所

裏關何扱所公連市山縣惠 電話四一三七番 電話四一三七番

りる時間をは、

る人や、選に一般を失ぶ人が多いが、本病に對し世にも確なる事性が、本病に對し世にも確なる事性があって、長らく終節を悲鳴しつ、ありし海固能でも終

大学 のでは、 御書食 五十年のでは、 御書食 五十年ントほていの 二品料理いる (勉強の勉強振り

電話八五〇九・八 T

放と記し のの風味

SOU GE PARTIES NO CONTROL OF CONT

効果確實、 臨床實驗に於て、肺炎、肺結核、その他四日咳等に卓効あり。 副作用絕無、香味快良、服用容易

励によればファトシンは甚だ好ましき結果を與へた。
す、小兒も好んで服用するが故に使用上甚だ便利であり、余が實地應用の經ず、小兒も好んで服用するが故に使用上甚だ便利であり、余が實地應用の經佐多 博士は と推奨せらる。委細文献は御申込み次第贈呈す。確實而も即作用殆んごなく真に優秀なる樂品ごして推奨するに値す。確實而も即作用殆んごなく真に優秀なる樂品ごして推奨するに値す。

| 東京市日本郷語伊勢町 | 東京市日本郷語伊勢町 | 大阪市東脳道部町

・ 錠剤、メステル 粉末、液剤、